

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（207）

2. 日時：令和5年1月17日（火）10：00～12：30

3. 場所：原子力規制庁10階南室

※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、

安澤技術参与、羽賀技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 統括管理室 主幹

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他9名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、第6条（外部からの衝撃による損傷の防止）、第32条（炉心等）、第51条（監視設備）、第56条（残留熱を除去することができる設備）、第58条（計測制御系統設備）、第53条（BDBA）、地盤ばねの剛性及び減衰係数に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第6条（外部からの衝撃による損傷の防止）（その1：耐竜巻設計、耐降下火砕物設計及び耐外部火災設計を除く。）

資料2：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第32条（炉心等）（その1：第32条第1～3項）

- 資料 3 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 51 条（監視設備）
- 資料 4 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 56 条（残留熱を除去することができる設備）
- 資料 5 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 58 条（計測制御系統施設）
- 資料 6 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 53 条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）（その 1: 多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応を除く。）
- 資料 7 : 地盤ばねの剛性及び減衰係数について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はいそれでは本日 1 月 17 日のヒアリングになります。今日は J A から資料提示をいくつかいただいているんですけど、
0:00:12	七つですかね資料いただいております。どういう現場に行きましょうかこれは、
0:00:18	まとめ資料の資料のですね。
0:00:22	はいまとめ資料の資料の裁判通りでお願いいたします。はい。わかりました。じゃあ、1 番目は外部からの衝撃 6 条関係ですかね。はい。
0:00:33	はい。原子力機構の前田でございます。それでは J Y 190-1 の方でご説明をさせていただきたいと思います。本日、
0:00:44	この中に資料二つ分入ってまして、10 月 25 日に事実確認ということで少し確認事項ということで、いただいていた件のうちでちょっと 2 点、ご相談というか、
0:00:59	ちょっとこのような記述はどうでしょうかという
0:01:05	私こちらの考えを少し、記載をしてきました。めくっていただきまして目次の方でございますけれどももともとその 10 月にいただいた、
0:01:17	のが重要安全施設の選定の考え方で、指針にない 5 ミリ基準発生事故当たり 5 ミリの基準を追記している件について、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:30	指針とカタノ異なっているので、
0:01:33	ご説明をすることという、
0:01:37	今日ちょっといただいております。
0:01:40	さらにめくっていただきましてあともう一つ、
0:01:43	有害物質ⅠⅠの方でも、
0:01:47	いただいております、リストアップできてどうやって選定しているのかと。
0:01:53	いう形がございまして本日この二つだけ、先行してちょっとお話をさせていただきたいと思っております残りの部分につきましては今週金曜日を予定しております。
0:02:04	さらにめくっていただきまして通しで4ページでございましてけれどもまず事業の施設を、周辺の公衆に過度の放射線被ばくを与えることボイスの安全機能に限定している考え方と、
0:02:16	ということでございまして。一番最初のパラグラフにつきましてはもともと別紙の3ということで、重要安全施設選定の考え方を繰り返しているところございまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:28	いわゆる受研究炉の重要度分類の考え方を参考にしまして、クラス1はすべてとでクラス2の中で、
0:02:38	ここで5mm、を基準にして重要安全施設のを十分あれしていないものということで仕分けをしているという形になります。
0:02:50	これは先に第2パラグラフの方に簡単に説明をしているんですけども、
0:02:58	実態としてはですね特に自然現象の影響を受けやすいというところの、
0:03:08	選定基準というのがなかなかちょっと
0:03:13	明確なところが言いづらいというところもありまして、あまり受けやすい、受けにくくても関係なく幅広に選定をすると。
0:03:23	いう意味で、リスクを踏まえて、重要な機器を選定しましょうという考えに基づいてですね、やはり5ミリを、発生事故当たり5mmというのは
0:03:36	一つの観点であろうということで、重要な機器の選定のためにこの条件を付記したと。
0:03:45	ということでリスクを踏まえて対応しているというところになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:50	実際その自然現象が受けにくいものも入っているわけでございましてあ る意味幅広に選定するために重要な機器を漏れなく、
0:04:01	選定するためにこの条件を付記させていただいているという形になりま す。
0:04:06	あとはその最後のパラグラフでございますけれども、指針の記載通りに クラス1とあとクラス2の中で、特に自然現象の影響を受けやすくてもか つ代替手段によってその機能維持が困難であるかまたはその修復が1ル ープ困難な建築物、構築物系統及び機器と、
0:04:25	した場合、なんですけれども、外部事象、特に外部火災火山竜巻発生時 には基本的には原子炉を停止するというのを、手順の方で定めるよう に、これまでのご審議の中で、
0:04:39	ご説明をさせていただいております、
0:04:42	実際減少止めてしまえばですね機能維持が必要とならないというのものも ありまして、例えばそのクラス2で屋外に位置する外周コンクリート1 か。
0:04:54	あと主排気塔は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:56	重要安全施設はない、くなるというふうに考えております。結果としては5ミリを超える条件をですね、ふっ化をすると結果的には同一になるというところもあるという形になります。
0:05:12	ちょっと画面共有の方ですね過去ご提出させていただいてる、
0:05:17	別紙の方を
0:05:20	こちら今、見えているものが、火山の
0:05:26	いわゆる
0:05:28	その重要安全施設の選定の考え方で、の表になっております。
0:05:34	江川が先ほど言ったクラス1とクラス2の中で5ミリ基準で、
0:05:41	入れているもので重要安全施設、下側がのクラス2で重要安全施設でないものと、それ以外の安全施設。
0:05:52	特に重要なものが記載をしていると。
0:05:56	いう形になっております。一応、まずはここで一旦ちょっと切らせていただいて、一応こういう考え方で記述をしているというところがございます。
0:06:08	はい。この点についてどうでしょう。衛藤。これってもともと等、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:14	何だろうな、主安全施設の選定の考え方で、何か基準と違うことを書いてんじゃないのこんなこと書いたら、対象範囲が狭まるんじゃないんですかっていうのをこっちから質問、投げかけだったんですけど、いろいろ言って最後は変わらないんですでもなくても、
0:06:30	というふうには見たんですけど、これについてどうですか。
0:06:35	ライン確認。
0:06:40	画面表示読んでると。
0:06:42	建物の外壁コンクリートは、一応小さいから選んじやないと。
0:06:48	はい。今ぱっと見たんですけど、
0:06:52	主排気塔がね。
0:06:55	はい。そうですね上ご小暮飛田ったら関係するんだけど、影響が小さいから選んでないと、ということなんですか。
0:07:10	いえそこは逆に5みー。
0:07:19	或いはそうですね五味梨衣の基準では外れるけれども、安全施設としてはちゃんと見ているという、要は安全施設はすべて守りますというのが、これまでの議論で基準通り、
0:07:31	規則通りであるということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:07:36	すそこのいわゆる評価結果の安全施設についてはここで
0:07:44	あらかたその記載をさせていただいて、
0:07:49	そのメインの資料の方では、
0:07:52	重要安全施設、プラスアルファで評価結果を記載をさせていただいてい るという形になります。一番ちょっと今更その審査経緯をお話しする。
0:08:04	いうのはどうかとは思いますが結局のところ最初は、そこで正直 裾切りをさせていただいた上で、重要安全施設だけの評価結果を、
0:08:15	本文と、別紙の方でバーッと書いてありましたで、それは
0:08:23	要は守るべきものは全部安全施設ですよということで確かにその基準 通りなので、そこはおっしゃる通りですということで安全施設、重要安 全施設以外のものについてはここでさらっと述べて、
0:08:38	ということで、この表をそれぞれ外部火災、火山、竜巻と横並びでこう いう形で、ストーリーの途中でいろいろとご説明をさせていただいて最 後ここに
0:08:52	着地しているという状況でございます。ただそのあともいろいろ審査の 中でやはり

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:59	ここも見なきゃいけないんじゃないかということで例えば竜巻の外周コンクリートとかではある程度、評価結果も、本文の、いわゆるメインの資料の方でも、
0:09:10	重要安全施設はないけれども、ある程度見ましょうよねということで、 実態はその資料の中に入っている。
0:09:16	他のものもあったり、火山ではここでもうおしまいになっていたりといったちょっと温度差があるのは、事実ですね、事実確認としてまずそういう状況になってます。
0:09:28	多分 5mm の制限は、H T T R もおんなじ制限多分書いてあるはずなんですけど、入れましたっけ。気がつかなかったら、じゃあ、データも入っとってあともう一つは、今ありましたけど、要は、このまま読んだ時に特に自然現象の影響を受けて、影響を受けやすいってことは外にある
0:09:48	んでしょうね。で、かつ、なので、代替手段によってその機能の維持が万難であるかって、
0:09:54	その木の実で何かって言うと、多分、設計基準で設計機型事故のときに、ちゃんと機能が発揮できる。
0:10:04	そうすると、設計基準事故の基準ってというのは、何かあったときに、m S v 以下なので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:10	それが達成できるかできないかっていうもの。
0:10:15	代替であるかどうかかっていうところの判断基準だかっていうところもあるんで、そこにそごはないんだろうなと思ってたんですけど。
0:10:25	なんかね積極的に変えてきたからなん何かその意図はあるのかと思ったわけですよ。別に皆さん普段基準の通りって言ってんのになここ基準通りじゃなくて、わざわざそういうのを書いてきたのか、やっぱり一番最初に気になるのはそうすることによって、対象が狭まるのではないかってのが一番、
0:10:41	気にするわけで、
0:10:44	そうじゃないっていうなら別に取っちゃえばって気もしますが、いや残したいですっていうんだったらそれは構わないんですが、ただこれ見るとね、やっぱりさんも書いてあんすけどクラス2の中で回収ポイント支配人は、
0:10:57	中は全施設に該当しない、6条の中でもね、そういう言い方をしてるから、皆同じじゃないんですよねこれ。
0:11:04	この条件を付すことによって、外したんでしょ、これを。
0:11:09	中安全施設から、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:11	予定をすることによって、明確に外せるっていうイメージですけど、結果的に言うと、都市廃棄等があろうがなかろうが、五味では達成できるので、
0:11:22	要はかつ代替っていうところで、その代替ってなじやって言った時に、本当なくても大丈夫っていう
0:11:30	位置付けになるんですよ。
0:11:32	ただこのごみっていうのを入れることによって、
0:11:35	大体とか言わなかったら、いわゆる設計基準事項のMSには該当しなくなっちゃうから、それを守らなきゃいけないよねっていうのが、
0:11:46	五味入れることで明確になるかなっていう。
0:11:51	これを考えた部分であったんですけど、
0:12:25	もう先ほど儘田からも結果的に全部評価してるので、いいかどうかって話にはなってくると思うんですけど。
0:12:48	6条の観点っていう言い方なのかちょっと軽水炉から見たねやっぱり華々しくやっぱり試験炉のこの運用ってね、6条と12条と、あと保安電源、27条、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:03	全部違うからねものすごく違和感感じるんですけど、だから今のね、設計基準事項で言ってる 12 条で言う、
0:13:12	重要安全施設っていうのは進めちゃいますけど、六条違う人たちがいますと言ってんですよね。
0:13:19	同じではないんですけど、基準事故で言うところの受理を期待してるMSの中に、主排気塔が入ってますけれども、それはそうですね。それはなぜかという、
0:13:34	結果的にうんとなくても、5 ミリを超えないからだから、
0:13:39	本当設計基準事故の中で収益等は、MSとして期待してますけど、期待しなくても基準を満足するんですけど、聞こえないんです。
0:13:49	はい。うん。そその前提を足すと、
0:13:54	6 と 12 で扱いを変えていく。
0:14:00	はい。家族の自然現象だからつっても、止めるって言っててここは確かにね葛西葛西火山竜巻でとめるなんて軽水炉は言ってないから、そういう意味では皆さんが違うんですよっていう、あんまりこだわる話じゃないのかもしれませんがね。
0:14:15	これ d ねまたこれに 30 分も 1 時間もやってんやからいいけどさ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:26	ううん。
0:14:30	種は1竜巻で持つんでしたっけ、あれです。
0:14:38	僕つけてるのも、うん。ここに関しては、結局は波及的影響じゃないです。そっちは認めないといけない。うん。
0:14:45	先生は、そこは見てるんですよね。例えば倒れ込んできて他のやつって いうのは嫌だなと思ったんですけど。
0:14:54	これだけ言っていいですか。
0:14:58	でもコメント加工がこの間結論変わらないというんですけど、変わらない って言うのは、僕はそうじゃないと思う。ここはそうじゃないって書 いてるんですよ外周コンクリートでしょ廃棄等は中安全施設じゃないっ て言ってるから。
0:15:12	ないって言うかそうすれば、一緒になるって言うてるわけですよね。
0:15:16	これはそれを除いて何でいいんだって言うのはこの子ミリを超えるって いうところだって止めちゃうのって言って、止めちゃうんだからこんな あってもなくても関係ねえよって言って外してるんですよ。
0:15:26	積極的に外す理由は何なんですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:31	もう、結果的にはバブルって言ったでしょこれ。さっきの前田さんの入れ替えたら、
0:15:35	うん。
0:15:36	わかるんだけど、結局影響対策ないから守らないんですっていうふうになってるだけで、きちんと守るって聞こえたんですけど、僕さっき基本的に高評価をしてるんですよ。そうですね前田ですけれどもおっしゃる通り安全施設は守ると、守り方がちょっと
0:15:54	要はが重要安全施設はガチガチに守りますよと。
0:15:59	いや安全施設に対しては代替も含めて、守りますというようなざっくり言うとそういうイメージで、
0:16:10	あとその申請書のなかーやまとめ資料の中での違いと言えばその重要安全施設については、きちり評価をしているのと、安全施設で重要なものとしてここでリストアップしてるものについては、
0:16:24	ここに記載の通りの影響は小さいとか、そういったところで簡易的な評価で

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:33	ちゃんと守れてますよねというのを述べさせてもらってるという取り扱いの違いはやはり、その温度差はあると。ただし守る対象としてはもちろん安全施設全部が対象だという認識はありますね。
0:16:50	すみません言葉じりだけね、取っちゃうけど、持ってもらうと、別に五味って変わってんじゃないっていう議論が出てくるんだけど、
0:16:59	すいませんここでちょっとこれも言い訳じゃないですけど要は5mmを超えるって書くか。
0:17:05	こういう時には原子炉を停止するっていう条件が要はどっちの前提条件使ってるかっていう、
0:17:11	イメージになるんですけど、それはね、原子炉を停止しなかった五味子安といいます。
0:17:18	エンシュウ経営しなかったら組み込めるやつって、今外してるやつはだから、
0:17:23	ないんですよ、それはないんですよと。
0:17:26	だから、
0:17:29	そちらの評価って非常用化する装置で、何かあったからごめんなさい、本当。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:17:34	5ミリ超えるものの中に、
0:17:42	あれ面取り入れせね。
0:17:46	ントリッて求めるため綿貫らっしゃった関係ないんですよ。
0:17:51	だからビビッという実はここちょっと引かかるんですけどねあそこは。
0:17:56	あとこれが特区例。
0:17:59	本当にだろ飛べるのが前提になって聞こえない超えるってところは本当にあるんだっけ。
0:18:07	畠中です。いや、その辺はみんなクラスじゃないですよ。だから、
0:18:21	関係がないところに、
0:18:23	わざとこんなところ書いて出す必要ないでしょっていうか、
0:18:28	加藤さん総務部、いや、医学部には、まあいいですよ。ですけど、ただね、こう書くことによって変わっちゃってるっていうのが、本来の対象範囲を狭めてるのはなぜかってことで積極的に狭めてるから、
0:18:44	いや評価もしてます実態変わらないですよ。だから、積極的に狭めてるからそれはなぜですかって聞いてるんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:50	基本的に調べる必要ないでしょっていうことなんですよ。いやその理由は取ると、いや、止まっていれば大丈夫と、ごみがないんですからって いうそこにしかないからね。
0:19:01	そんなんだったらK S Nだって別にね、小南金井のって話で、それでそんなのは理由で積極的に狭める人って、何であるのかわからないんすよ わかれないうですよどうしても。
0:19:12	そんなもん、別に記載がいいですよ五味超えるとかっていいけど、 けど、だけど対象を変える必要ないんじゃないんですかって言ってるだけ。
0:19:22	片野さん沖さんはいいけれどってやさしいからそういう、要するに駄目 だと言ったところ、
0:19:26	記載は、記載をね、変えたことによって実態が変わるんなら駄目、変えた 方によって実態は変わらないんだったらいいです。変えないならいいし、 実態を、
0:19:39	これ今日言っちゃったらどうしよう、これ駄目ってことですね。
0:19:44	と言っていると、まだほら、新しいまとまんないしさすまないっすよね。 なんで僕気がするのも嫌だからさ、もう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:53	いいんだったらもういいかってもう投げちゃってるんですかねもはや僕らじゃない人たちにも同じ説明でちゃんと通せるんだったらいいじゃん。
0:20:04	そうです。結局同じこと僕自分で思いますけど、誰かが気づくでしょ。またその将来次の何かのマークファイルわかんないけど、その時にね、ここ、
0:20:15	同じところになって基準と違うのってのはね前の審査チームが言いましてじゃなくて、皆さんの言葉でちゃんと説明できないでいいですよ。
0:20:24	本当に何かそういう該当があって、これがどういうふうに聞いているんだってやっぱりわかります。
0:20:29	それは妥当であればいいけど、
0:20:31	それもはっきりとしない。
0:20:34	何か。
0:20:35	載ってる。
0:20:37	評価手法みたいな話があって、その前ね、こんなものでね安全が変わるとは全く思わないのに、思わないところで頑張るからね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:48	何でかなんなんかこのこと気にしてんのかH T T R気にしてるのかわかりませんけれども、
0:20:58	ちょっとね、これ、原子炉機構の前田です。
0:21:04	ちょっと、
0:21:04	金曜の資料の時までに、考えさせてください。いやいやちょっと待ってこれね。そういうことじゃないんですよね基準の通りに書くってのは最もシンプルで、特に磯田田端ですし、どうしてもこれを書きたいんだったら、これを書くことの効果って何なんだっていうと、ここに書いてあるわけそのね。
0:21:23	改修コンクリート駅で主排気塔を該当しないって話してるでしょ。
0:21:27	外すことの娯楽って何なんですかって話なんすよ。重要安全施設から積極的に外す森谷区っていうのは僕らはかれないから。
0:21:36	入れてたっていいんじゃないんですか、この一文つけることによって外すんだったら、なぜそんなところ頑張るんですかっていうふうに問うてるんですよ。で、頑張りますっていうんだったらもう僕はこれ以上ねもう頑張れないは言えないわだって、基準上ね大丈夫なんだもんって話になったら、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:53	もうそうですかって話でしかないので、
0:21:58	何がしたような感じで、確かによくわからない。積極的に外しに行く理由がわからないですから、それが、
0:22:09	別にじゃあったって、あると、普通もあるからはずでしょ、もうそう考えるんですよあの規制ってね、嫌な人たちだから警察と一緒に、こういうのって外す積極的に外すってのは何かない。ないことあることだと困るんでしょ、何かが。
0:22:26	何か困るから、こういう工夫をしたんじゃないんですか。こういう部分を隠してない。それ見るんですよ。でもここ、こう書いてんだけど本当はこうじゃないんだ。
0:22:36	いや文章はこうですよ、文章こうでフーンてふーんなんですけど、そっち。
0:22:45	多分それが難しくて、多分スタートだよ。
0:22:48	今の鈴木様は評価対象っていうのをどうするかっていう考え方があったので、
0:22:54	評価対象をきちっと明確にするために入れた部分もあって、それは毎日とも多分足並みそろってるはずなんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:04	<p>その上で、今回、審査の中で、評価するのはそこだけじゃなくて、全体でしょって話もあったので、結果的に全部今評価しちゃってるんですよね。それは、評価って言うのは、今ね、1項の関係で、外郭によって守るっていうか、</p>
0:23:24	<p>或いは自然現象が覚え、起きたからといって、中の機械が壊れることはないですよって話を聞いているだけで、改革で守るってのは別におかしくないですか、例えば、今これ、ここに話題に出てるのって、外殻で守られていない外周となります。</p>
0:23:42	<p>営業は当時評価をしてなかったんですよ評価の対象にはしてなかった。</p>
0:23:47	<p>嗟峨、今回の審査の中で、結果も今、評価全部しちゃってるんで、そうするとんと意味があるのかないのかっていうところを、ちょっと今思い返しているんで、</p>
0:23:58	<p>ちょっと前田の通りですけど、時間ください、もともとやってなかったから入れるっていうと、やってないものなんかね、入れるっていうとすごい悪いってのはわかったんですけど今となってるんだからそんな。</p>
0:24:12	<p>数 500 で問題ないんじゃないんですが、かつてはあったかもしれないけどっていう可能性は、ちょっと今あるかなと思っているんで、</p>

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:21	なんかね体の1個だけだからその基準の通りにやってたら誰も文句言わないと基準から減らしてんだったら理由あるでしょってということなんだっけ、もう。
0:24:31	基準の通りやって評価もしたら5mm超えませんかという結果が出ますって話で、
0:24:36	それは最近の声も聞こえないから何もしてなくてこれを目指すかどうかっていったところにご不安、うん。
0:24:47	1安心もそうだよ、何か違和感ずっと感じてますけど、HTTRの場合はね、逆にそうじゃないですよあの人たちはあのか外部事象が発生しちゃうとね、設計基準を守ればいい。
0:24:59	後発電機止まっちゃうから、期待しないしね。
0:25:04	そういうこと。うん。それも福森行きませんという企画になるとなります。
0:25:12	ただそういう、セントラルパークHTTRはね上で違ってねもう竜巻火山でSBOなっちゃうから、もう全然ね設計基準を超えちゃうもはや、
0:25:22	こっち来てない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:25	他のところに五名超えませんから、しなくていいんですと言われるんじゃないかって欲しい。
0:25:31	村尾理事もその結果として、
0:25:34	その場合は可搬電源を持ってきたりとかね、やってるわけですよ。
0:25:40	ちょっと考えます。何ですかね別に基準の神様ではないけど、それと違ってくるってことは何か多分、
0:25:51	理由があって、その理由はねそうですねって思える別に理由だったら、
0:25:55	別に他でも言ってるじゃないですか、基準通りなかつ悪いなんてのいっばいあるんですから。
0:26:01	葛西とかね。
0:26:03	この最後のかつ代替手段によってその機能維持が困難であるかって言うところをどうとるかっていうところになってきて、
0:26:14	結果はそんなに変わらないと。
0:26:17	だったら一体手段によって機能維持が困難ですよ。はい木藤なんか代替手段取れないんだからこんなに決まっていますねまたはいやだから何に對してですよ。
0:26:27	いや5ミリを守るっていう設計基準に対して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:26:30	代替機能を維持が困難であるかどうかっていうと、支払1は、じゃなくても、5ミリを超えないわけ。そうとるんだ。なるほど。わかった。皆さんそうとるんだな、僕これね、単に。
0:26:44	この今の、長く今ちょっとさらにいただいてクラス1クラス2のうちでクラス1クラスってね、機器だから、安全機能がどうあれ、その機器がって言いましたね。
0:26:53	機器が自然現象を受けやすく、
0:26:57	機器が壊れたときに集団で維持が困難で、機器が修復が著しく困難だ。
0:27:02	なスペースしちょっと思ったから別安全機能が寝込みと関係ないと思ってますよね。球場守るって言うてるでしょ。そういうそういう意味だと思ったら、いやその機器の中でもだからそうすることで5mm超えちゃうやつがっていうふうに暗に読んでるってことですね。麻生。
0:27:21	これどうですかこれ何かちょっとアンザワサイトウいいもんね。
0:27:25	いや、もう今の議論のやつがよくわかってない、いらし、
0:27:30	資料で見てもらってるね、そこで言うところも、今ちょうど見てもらえば、カッコいいことになるじゃん、これって。
0:27:38	今なんかJ Aと多分僕らで読み方が違ってて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:42	言えばその
0:27:44	下岡っていうんですね。自然現象を受けやすい、抜けやすく、代替が困難な機能って何だっていうことでいうと、別にその機能がなかったも代替しなかったも、別に五味に行かないんだから、
0:27:59	特に対象とする必要はないんじゃないかっていうそういう見方。
0:28:12	D B A 対策としてそんな説明が行ったのっていうのんなっちゃうんで、クラス 2 として、可能な限り軽減する。
0:28:22	範疇で、機能としてはありますけれども、じゃあ、そこを格上げして守るかどうかっていう観点と、その読み、
0:28:32	どういうふうになってくるのかなと思った部分。
0:28:39	何かやってね、赤羽さんはその結果がどうだで、それが壊れたら、何かで比木起動しないと駄目なら、
0:28:51	別のものが何年、別のものがないものを、もう駄目でしょって言うて、それを 1 回はしました。
0:28:59	昆。
0:29:01	頓所。
0:29:01	天羽。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:03	もうそういうだけを見てるとね、外部、外周コンクリート収益等についてはね自然現象の評価を今度は外部事象による評価をやらないためにこれは平和該当しないっていうふうに言っていると一緒には見えなかった。
0:29:17	でも、具体的にはその外部のコンクリート液位が壊れるか壊れないかによってさ、内部の安全施設に対して以下与えるか与えないかって評価やってるわけでしょ結局、うん。
0:29:29	今まで今西排気塔は、ある意味、全施設を安全施設なんで、本当全部見ましようっていう形で評価もしてますし、竜巻に関して言うと、
0:29:40	格納容器に対する波及的影響という観点もあるので、そこは見なきゃいけないものとなって、なので、
0:29:46	やはり、なので評価としては、
0:29:50	結果的にもう全部やっているんで、うん。本当にこの記載があるかどうかという話をちょっと持ち帰ってちょっと検討させてください。そう。逆に、何か外してないんだって話要らないじゃねえのって気がする。俺はそうなんだけど、スタートの時点でも、
0:30:08	その評価対象っていうのをきちっと明確ん、それ絞り込みをやるって言った時にこれ、なかったんだけど、結果的には評価対象ないになった。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:21	うん。だから変わらないよっていう。
0:30:25	ぐらいにしか見えないけど、
0:30:28	安全機能っていうのは、例えば、何ていうんすか、安全施設、安全施設を構成する機器系統でもいいんですけど、
0:30:39	それは当然その機器そのものはね、5mmっていうわけないですよ、ポンプは定格の回転数を出すこととか配管水を通すこととかさ、冷却器はちゃんと冷やすこととか、そういうそれぞれ機器の機能性能があって、
0:30:53	それが総合的に働くと、5mmを満足しますってだけであって、それこそ先生が言う安全機能を達成する見込みを満足するわけではないわけですよ。当たり前。
0:31:05	サポートポンプが動くっていうことがあって、そのポンプにとっての代替と何かさっき前田さん来る時間だけど、その代替なんて感じないでしょうね。ここで、大体、
0:31:17	合本。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:18	<p>によって黄色の1もできませんし、著しく修復が困難なものは、重要安全施設として見なきゃいけないので、見なきゃいけないので、設計基準事故とも、自然現象とのっかりを重畳させて壊れない。</p>
0:31:32	<p>今日から設計になってるから見ましようねって行っちゃうんだけど、基本設計基準事故と重畳なんかそもそもしないんだからこんなものはね、しないんだから、単にその外架空として荷重評価をするだけだったらね第1項と同じわけですよ全くもって、うん。</p>
0:31:48	<p>いや例えばそういうなあんだらうねちょっとピンとこない。ほとんどみんな改革でもってるから、その設計基準事故の荷重と重畳するのって格納容器ぐらいしか思いつかないですけど、軽水炉だったら、</p>
0:32:04	<p>またそれを重畳する必要がないからっていうふうに、冒頭言ってるからいいんだと思いますけどね。</p>
0:32:14	<p>チェックのその前に測定が違うかもしれません。</p>
0:32:22	<p>最後に一つ、工藤五味。</p>
0:32:26	<p>なので大里多重化してたりとか、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:29	独立させたりするわけですよ。でもそれって杓子定規に言うところ6条の状況の中で16条、六条に入って、12条がはね12条の話はちょっと要求の水準が違うのはその通りで、
0:32:42	多重化しろとかいうのは12条の話だから、ここに多重化の話は言っていないのね、それはわかりますよ、同じじゃないかしわかるんで。
0:32:54	はい薄60と12条は我々としては明確に、まず、そのお金違うってことですよね対象が違うという要はDBAと
0:33:06	もちろん中安全機器についてはDBAとの重畳を考えるとというのは条文通りで、ただし結局のところは荷重がおど同一方向に働くことはないという、
0:33:18	ことや外郭で守るからということで、結局のところは、ここを考えればいいというまずお話は一旦したと思います。で、じゃあそのDBAのときは、DBAのときにやんなきゃいけないのがあくまで12条で、
0:33:32	ここはあくまでも、もうそう考えると、個々の事情ということで外部事象が起きたときに、
0:33:38	どうかということで、そこは我々はもう外部事象に対してはもう減少止めますと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:45	<p>というのはここは通年の違いで我々としてはもう逆に宣言をさせていただいているところでございますので、やはり6条の</p>
0:33:56	<p>需要を</p>
0:33:57	<p>安全施設っていうのは六条用なんだという、ないですねそこがまず出発点です。それは全然それで結構、そういう竜巻が来ないと多分止めないんですね。いやそこは</p>
0:34:18	<p>竜巻アラートのとど幾つにしたんだっけ。</p>
0:34:22	<p>竜巻ナウキャストという中で、仮想竜巻ナウキャストのあるところで、要は発生の恐れありかちょっとすいません今さっと出てこないんですけども、あと雷、</p>
0:34:35	<p>特にその止めるという考えだから、その設計竜巻が来る前に止めるという、はい、そうです。だけど設計だけかかっても大丈夫って言うわけね。そうですね。</p>
0:34:51	<p>ちょっといろいろをするかどうか。はい。結局今画面共有させていただいてる下側の方のクラス2のところですね。</p>
0:35:04	<p>が、結局梅川に、その千賀だから、この線を跨いで梅川に行くかそのまま今の下側にいるかっていうだけの違いではあるので、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:17	結局選定結果としてはまず変わらないとっていてそれを上に書くか。
0:35:21	その下に書くか上に書いて本文に、これと同じ記載もしくはもうちょっと少し充実した記載を、
0:35:30	で済むのであれば、
0:35:33	いいとは思ってるのでそこだけちょっと下他の。
0:35:37	その選定の考え方を改めてもう1回ちょっと確認した上で、
0:35:42	ご回答させていただきたいというのが先ほど高松が言った趣旨と同じです ねはい。はい、わかりました。ありがとうございます。じゃあ次、はい。
0:35:52	はい。続きましてすいませんもう1枚めくっていただきまして、通しの5ページで有害物質の抽出の考え方でございます。
0:36:02	こちらは10月の時のご指摘で、
0:36:09	その敷地内のものはすべて抽出できているかという観点でございます。 まず、まず有害物質って言うのは加瀬層だとか亜鉛さんとか砂粒さんと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:36:24	今抽出対象としていますで、実際その敷地外の有害物質としては帰化とかエアロゾル化の恐れのある特定化学物質等ということで特定化学物質プラスアルファで、
0:36:37	考えておりまして、対象といたしましては塩酸硫酸フッ化水槽、支援課炭素エタノールあせ t、苛性ソーダを現在
0:36:48	大洗研究所としては保有しておりまして、所内の各部署の保有量というのは調査をしているという形ですね。すいませんちょっとエクセルを
0:36:58	このようにですねこれ、今エクセル見えてますかね。
0:37:04	ごめんなさい。
0:37:10	スケールが出るか出ちゃうから、オーダーでた、出ました。はい。
0:37:15	すいませんこれ各部各課でうちのいわゆる島システム上の
0:37:21	方ですね、こういったような物質をすべて保有量管理しましてグラム単位から登録できるようになっていると。これを下のタブ見ていただくと各部のね、
0:37:31	保有量ということですので、まずは調査というかこれデータベースがございましてこれでまず把握をしているという段階です。すいませんもう 1 回 P D F 戻ってもらっていいですか、説明資料で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:45	<p>この中でですねそのグラム単位まで全部取り扱う必要はまずないとは考えておりました、基本的に特定核物質等はすべて屋内で貯蔵使用してまして、使用場所が限定されているということ。</p>
0:38:00	<p>また 20 キロカーについてはですね影響度が小さい。</p>
0:38:04	<p>貯蔵量及び使用量が少ない試薬を有害、有毒ガスが大気中に放出される恐れがないということで、調査対象外というか抽出対象外というふうにしております。</p>
0:38:18	<p>この結果を使っちゃうとですね、結局調査対象となるものはないということになりますけれどもさすがに自施設において保有するものは、</p>
0:38:28	<p>挙げておかないといけないでしょというのもありまして、苛性ソーダが非常に量が多いということと塩酸っていうのは、要は多いということでこれはもちろん屋内で取り扱っておりますけれども、</p>
0:38:41	<p>これについては一応抽出して記述をしたというものになります。</p>
0:38:46	<p>その下には参考としまして有毒ガス防護に係る影響評価ガイドの抜粋でございまして、ここに一応調査対象外とする場合の条件というのが記載をされておりました、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:01	全量が放出しても誘導ガスが大気中に大量に放出される恐れがないと説明できる場合で例えばその使用場所が限定されていて、貯蔵量及び使用量が少ない試薬ということを、
0:39:14	書いてあります。もともとこれのこれは今別紙8の別添ということで、ちょっと補足資料としてご用意しているんですけどもももとの別紙8の方で、
0:39:26	基本的にはその特定核物質等につきましては、屋内で、適切な法令のもとで管理をしているということにしておりまして、屋外への影響は基本的にはないでしょうと。
0:39:41	ということで、ぱったりちょっと除外をさせていただいているというのが実情でございます。
0:39:47	こちらの説明の方は以上になります。
0:39:50	はい。あと何ていうかね
0:39:54	金曜日にはもう少し多分ご質問としては宛名とか、
0:40:00	そういうところがどうなってるんですかねというお話もあると思うんですけども、これは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:06	令和2年の9月ぐらいの審査会合でコメン等リスト回答しております、基本的には、対象として屋外タンクをもらもろ
0:40:19	対象としていたり、非常に距離が離れているということで、そのA T E N Aでナトリウム火災があっても、
0:40:27	上には影響は、嘘。
0:40:30	この火災評価も影響評価をするまでもなく影響はないでしょうと。
0:40:33	ただし、二次的影響として、そこからナトリウムエアロゾルが飛んでくるんじゃないのかというのは、ご説明をさせていただいて、
0:40:43	それだけの距離は離れておりますのでA T E N Aと常陽は、拡散してしまえば、ほとんど影響はないでしょうと。
0:40:52	いうことを口頭では回答をさせていただいているという状況ですね。
0:40:57	はい。ちょっと少し補足も話してしまいましたけどこちらの資料の方は以上です。
0:41:04	はい。よろしいですか。
0:41:07	あれ、20キロっていうのは、結論これでいいんですかね。
0:41:13	フェーズはね有毒ガスの会社で別にやってるので、ちょっとこうではないですか。20キロっていうか本当に大石で屋外作業があるから、屋外作

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	業のポイントで中降下するんですよ。ただちょっと常用とか一緒じゃないんですね。
0:41:27	これ、中操の居住性みたいなのは見ないんだっけ。見えますよね。確か見てますね。でいいのか、要は、はい。佐田内野中性他どこも同じですけども、基本的な閉会論点ができてしまうので、
0:41:43	有毒ガスの
0:41:49	検知認知をした時点で切り替えるとか、状況確認にはボンベ使っていきますよといったことはもともと別紙の8に、
0:41:59	記載があるというところですね。係数だと屋内の施設内のちょうど他にもうローリーとかね、不具合の移動出勤への移動性の有毒物質っていうのも考慮しなきゃいけなくなってくるので、多分そこまでやる必要ないんでしょうけど、室内で、
0:42:19	幾らか把握されているっていうほど、その大量に移動するっていうのはいいんですよきっとね。そういうことで言ってもらえればいいんでしょうけどね、中操の居住性のね。
0:42:33	うんうん、軽水炉の場合には国土と国道とってるやつなんかさ、その辺の裕度が少ない人たちがとった場合の評価みたいなものであります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:45	やってた。
0:42:47	やっぱりその対策監に言われたのは、そうなったときに、広場座って仕事に気づけるのかって話でない道路で横転したら、幾らなんでも入札技術っていうか、近くだからわかるし、
0:42:58	それで危ないと思えば閉回路運転か判断できるでしょってということで、そこはそのぐらいの判断にしてたんですね。基本的に近い感じ。そうです。なんです。確か別紙の8か何かにはそこは説明させていただいてるかなど。
0:43:15	記憶してます。はい。おっしゃる通りです。別紙の8には記載はありません。ただ、多分全般10月、12月20日、
0:43:26	ヒアリングの中で少しコメントもいただいているんですけども、現状は、まとめ資料の本文、イコール、
0:43:37	いわゆる申請書の、
0:43:40	その本文テンパちいの記述になっているという形で、詳細評価までは要は別紙載せてるようなその細かい内容についてはまだ、
0:43:50	まとめ資料の本文にもあと、申請書の方にもですね、記載をしてないという状況ではありまして、一部分やっぱり

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:01	その軽水炉、発電炉の申請書に対して、ちょっと記述が足りないんじゃないかなという。
0:44:11	ところを多分、ご指摘を受けているのかなというところありまして口頭細かに全部載せるというところはですね正直なところ考えていないんですけれどもやはりエッセンス的なところは、
0:44:27	ある程度、まとめ資料の本文＝添付書類 8 の申請書の添付書類 8 には、ある程度の抜粋した結論的なところはいるのかなというところは、考えておりまして、
0:44:42	特に今のところは外部火災のところですね、有毒ガス発生とかばい煙とか二次的影響のところ、もう少しやはり記載はした方がいいなというようなことですね。
0:44:54	今、外部火災の方も皆コメントいただいているところも踏まえて、
0:45:00	ちょっと全般的に見直しをさせていただいている状況でございます。
0:45:09	もう一つだけ、最後から、この結果のところなんですけど、
0:45:15	これ 6 倍ではあるが保守的に抽出した、何に対して保守的なんですってっけ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:23	この基準差、上のパラグラフまでの基準でいけばこれも屋内という条件で調査対象外に、要は使用場所が限定されてしまってるので、
0:45:35	調査対象外になってしまうと。
0:45:37	ということで一切ありませんっていう、申請書にするか、一応実施施設で、苛性ソーダと塩酸はありますよと。
0:45:46	うん。ていう文章を入れるか入れないかだけの違いですね。
0:45:49	申請書上の違いとしましては、何かを確保を保守的だと、一応表現をしたという、何かこれ見て違和感がちょっとあってですね。これ屋外だけが、
0:46:02	何て言うのかなとスコープ何でしたっけ。僕は一番最初に聞いた中操の話であれば別に外であろうがなかろうが、やっぱり中の方が、
0:46:13	中操の例えばね、下みたいなどこないですけど、こういう
0:46:20	有毒物質があったら、別ん中でやる一つやろうが関係ない気がするんですよ、中操の下みたいなどころに置いてあるんだったらそれをちゃんとピックアップして、
0:46:31	見ていく必要があるし、何か何か保守的っていうのは一方的な見方によって、保守的っていうふうに見えてしまうんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:46:43	現職の前田ですご指摘の点は承知しました今屋内と1くくりにしてしまうと、それが原子炉建屋なのか、附属建屋なのかしれないのかがわからなくて、
0:46:54	ご懸念の疑念が生じるというふうに理解をしました。実態は多くが別的小屋であったり冷却機建屋の地下であったりというところでこれらのものは取り扱っておりますので、
0:47:12	ちょっと屋内という小さい、
0:47:16	もう少し詳細化して、要は中生には居住性は影響がない場所、つまり言葉が足りないというのは荘司笹井、中身というよりは少し、これ読んだときだけです、意味合いがわかるようにしてもらえば結構ですので、
0:47:32	はい。承知いたしました。すみませんありがとうございますお願いします。
0:47:39	ちょっと影響評価を、本体の部分でやってその時の
0:47:48	発生元として
0:47:54	苛性ソーダ等、
0:47:55	フェーズ3を今の兵藤大臣として見てますよっていう趣旨だよ。そうですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:06	はい。ありがとうございます。6条の関係はこのぐらいで、
0:48:12	続いて39ですか。
0:48:16	はい。では、よろしければ、32条に移らせていただきます。次は190 -2ということで、検証機構の齋藤から、
0:48:30	説明させていただきます。
0:48:32	めくっていただいて2ページですけども目次をつけております。本日の 抜粋箇所ですけども、まずまとめ資料本体側の、
0:48:42	動特性の部分のみですね4.4. 5の動特性の箇所で、つづ次のページです けれどもあとは申請書の記載ということで添付1から添付4を抜粋して おります。
0:48:56	では内容ですけども、こちら30認証に関しても10月の25日に、す みませんちょっと遅くなりましたけどもご指摘いただいていた箇所につ いて、
0:49:08	修正してきております。
0:49:10	動特性のまとめ資料分ですけども5ページ。
0:49:15	ですね、お願いします。ちょっと以前、このまとめ資料側で、図が1枚 抜けていたということと、あと、あと原点はわからない00点がわから

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>ないということでご指摘いただいておりますのでちょっとまとめ資料側のグラフの方は、</p>
0:49:35	<p>カラーでちょっとちょっと確認しやすい形で修正をしております。</p> <p>そのつまん3枚、添付しています567ページですね。</p>
0:49:47	<p>添付しております。</p>
0:49:49	<p>あとは8ページ以降は、申請書の記載になります。</p>
0:49:56	<p>で、本文は変更なしで、変えたところが、18ページですね。</p>
0:50:08	<p>じゃあ木瀬規則への適合性説明をしている箇所ですけれども、まず、A等級のマーカ一部を修正しております。</p>
0:50:18	<p>最小登録し、</p>
0:50:21	<p>炉内の燃料貯蔵ラックの燃料が臨界性に影響を及ぼすことがないという記載で、その理由を追加したと、ということで炉心最外周には遮へい集合体を設置しているので、</p>
0:50:35	<p>こういった影響を防止できているということで記載の方、説明の方追加しております。</p>
0:50:43	<p>続いて19ページ、次のページですけれども、一番下の方ですね、炉心支持構造物についても記載することということで、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:53	ご指摘いただいておりますので、その点、追加しております。炉心支持構造物も現象容器と同じでという運転時間、
0:51:05	両方 20 年として設定していると、ということと、あとは材料としても同じオーステナイト系の生熱交を使っておりますので、
0:51:14	ちょっと上の方の文章には、減少容器用の材料として、各試験編、サーベイランス試験ですねこちらを炉内に入れて、
0:51:26	定期的を確認しているということを書いてあるんですけども、同じ材料ですので、炉心支持構造物についても
0:51:36	試験によって健全性を確認できるということで追加をしております。これ凸ギイ。
0:51:46	ですけども 20 ページですね。
0:51:49	20 ページの方は、炉心の構造の説明ですけども、仙波氏ですね。ここは
0:52:01	熱傷アフィリエイト領域と自己歩行の反射体領域の説明がなかったということで、ちょうど文章ですけどもこちらの方に、
0:52:09	当間高良ですね、黄色マーカー部の方、熱遮へいペレット領域へ事故方向反射体領域を配置するというので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:19	記載の方追加定義の方が悪化したというな変更箇所になります。
0:52:31	吻合。
0:52:35	あとは、28 ページですね。
0:52:41	28 ページの方は、核的制限値の方を記載して欲しいということで、ご指摘いただいておりますので江藤真壁ですけども、核的制限書は燃料集 合体の総括をすると。
0:52:55	ファンの過剰反応度と、反応度制御能力と反応度添加率に対する制限 等、
0:53:01	テストということでこちらの方記載の方ついております。
0:53:07	32 条の変更と箇所は以上になります。
0:53:11	はい、ありがとうございます。
0:53:13	修正箇所は紙資料の場合にはそんなになかったんですけど、そうす か。いや私としてはこの内容で結構だと思います。
0:53:25	齋藤さんに 1 個新しい話ですか。
0:53:29	はい。お願いします。会社のガイドさんには少し言ったんですけど、 被覆管のね、メッセ機メッセ基準値。
0:53:39	余裕の取り方がワークすると変わってるでしょ、60 度中という、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:47	減少機構の前田です。
0:53:50	今日ナイトウを連れてきてますんで、難しい原子力機構の内藤です。あとすいませんちょっと資料の方が昔の資料になるんですけども、32条市の大根清家議員と資料ですね。
0:54:03	こちら載せているのが、確かにマークF - I V度はですね、
0:54:09	MARK - I Iとおなじ程度の安全裕度を見込んでいます。これはメッセ基準値の深野。
0:54:16	破損度を出すときに、そもそも条件のところで、それぞれ裕度を見見て設定しているので、
0:54:24	出てきた破損運動に対してはそこまで大きな裕度は必要ないということで、MARK - I Iと同程度のを見込んでいます。MK - I I Iについてはこれはどちらかというところちょっと830度ありきで作ったところもありまして、
0:54:37	これだけの裕度が必要というわけではないので、ちょっとMK - I I Iがちょっと特殊なことをやっているという、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:44	認識であります。もちろんこれは次の時にここに行っている大瀬なる S N S を採用したとかですね、初めてとかで少し大きな融度だとかそういったところもあったのかもしれないんですけども、
0:54:59	M K - I I I のものがちょっと正しいやり方をしていたというか、これだけの裕度が必要だったってことはないということで、ここではなくてと。
0:55:12	同じ同等の裕度を取ったってことになります。
0:55:15	あれもう大体おっしゃってることは理解できるんですけど。
0:55:19	整理していくとね、何ていうかこれバースト試験で決めてるでしょ。表ですと、バースト試験の結果を整理して決めてますよね。
0:55:31	信頼機考えて、そのところの考え方は昔も今も変わらなくて、それはあれなんです。決めた後に余裕をとったという点も変わらないと。
0:55:43	M A R K - I I 柔道だって今回の中だったってそれでいいんですけど、なぜバックするかそれでなかったのかってのがね、やっぱりそう思うだけなんです。
0:55:53	だから、ランク III になった時に、出力が上がって 2 度広になって、さっき内藤さんがチラッと行った P C 1 号 2 割でしたっけ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:03	<p>ICSMK-111ではそうですね152までですねはい。採用したって いうんでそこだけ考えてね、今回はMK-111年ほとんど変わってな くて地方にまで入ってるわけですよ。</p>
0:56:14	<p>じゃなぜMK-111と違ってMK-111戻していいのかっていう ふうに答えてくれないと困る。</p>
0:56:22	<p>はい。</p>
0:56:23	<p>MK-111に戻し戻すというかMK-111もこれはそんだけの裕度 が必要だったというわけでは本来なかったんです。どちらかという と、 830度ありきで作ったところはありません、</p>
0:56:39	<p>でね沸騰全部紙書けて言ったら、</p>
0:56:44	<p>いろいろあるから、</p>
0:56:46	<p>とりあえずわかりやすい説明、ちょっと考えてもらう。だから、任しM K-111がね、今確かに特殊な考え方してましたといったところで、</p>
0:56:58	<p>はい。いいとは思ってるんですけど、なぜその特殊な考えとしたんです かっていったところは押さえておきたいんです。</p>
0:57:07	<p>はいちょっとまあとしてMK-111は、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:57:10	確かにMK-IIIがちょっと、たくさんの考え方をやってしまうところあると思うんですが、ちょっとその、そうですね説明の仕方ですね はい。
0:57:21	はい。
0:57:22	審査としてはね、ちゃんとデータをとって、細谷に評価してるっていったところがわかればいいと思うから。
0:57:30	はい。
0:57:31	今野白幡君中で私はそれでいいと思ってるんですけど。
0:57:35	ないんですね、ワークシート。
0:57:38	昔60度は、今回10ドルしかない。伴住田層だからそれでいいかもしれないけど、でも、吉井からね、ワークスリッドバックソフトと同じだから、
0:57:49	なんで、じゃあ何で戻していいのといったところを何かすっきりしないんだよね。
0:57:56	すいませんちょっと繰り返したり、ちょっとMK-III麻生できると、発想のたかったのと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:05	810 に対してそこまでありづらかったっていうのが正直あるんだと思いますんで、830 度がありきでその 831 条で、裕度どんだけ持つって考えではなく 830 に設定したってところあると思うので、すいません
0:58:21	瀬戸様ですけれども、MK-111 のときにその PNC1520 っていう高温共同
0:58:28	将来のために高めたものを、
0:58:31	上のドライバーに採用して開発していこうという、
0:58:35	そういう、そういうことを、MK-111 のときにやってまして、
0:58:42	おそらくその、その時のその許認可の考え方としては、同じところにその設計、
0:58:50	設計基準値を置こうということで、
0:58:56	と、その前に使っていた PNC316 と同等の強度を有しますという説明を許認可の審査の中ではさせていただいたという経緯が、
0:59:07	あるのかなと思っています。ちょっと資料に関しては、もうちょっと表現検討するというのは対象ですけれども、ちょっと当時の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:18	考え方としてはそのようにやってきたのではないかと思いますので、ちょっと整理して準備いたします。曾我さんの資料、まとめ資料直す前に教えてもらえればこちらも考えますので、
0:59:32	常に納得させてもらえれば、どこまで書くかそうですね。はい。はい、わかりました。はい。すみません私以上です。
0:59:40	はい。ありがとうございます。杉山委員とか興味持つかもわかりませんからね。確かに燃料屋さんだし、皆さんと同じところだから、詳しいかも知れないものがついてない。
0:59:51	これ見たらねそう思うよね。しましたでしょうね。
0:59:54	なんで上がってるんだろうなあちゅうと増えてるんだなあと。
1:00:01	例えば 30 年前じゃ駄目なんだっけ同じもんだよね。836 万なことはないですよ。
1:00:08	これ一応 830 わかるかどうかにつきましては、この破損を出すときに、一応温度上昇率とか考えますのでこれは炉心によるものであるので、破損の計算自体は変わるのは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:21	間違いはないんですって変えなきゃいけないんですけども、それは振動を出した後で、どこに設計基準値を持ってくるかってところですね、内藤さんのおっしゃることもよく検討されたと思ったんですね。
1:00:34	おっしゃられたよくわかります。
1:00:37	はい。
1:00:41	はい、じゃあ、その中の3ところの考え方はちょっと、もうすでに一読を進めてもすっきりとした説明ができないんだったらそれ考えないで何かのヒアリングのときにも教えてもらうということでもよろしいですかね。はい。
1:00:57	じゃあ、次は51条ですかモニタリングポストですね。
1:01:02	これは共用で設定してあるよね。
1:01:07	それでは引き続き、51条の監視設備ということで原子力機構の齋藤から説明させていただきます。めくっていただいて目次ですけども、本日は、
1:01:20	別紙21とまた、申請書の記載の部分添付1から4までを抜粋して持ってきております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:29	まず、めくっていただいて4ページ、4ページですけどもこちら別紙2 ということで、
1:01:39	少しあれですね役割ですね、9扇形環境監視等々緊対所の方の役割の 方、追記してきております。
1:01:54	黄色マーカー部ですけどもまたモニタリングポストの指示は中央制御室 の専用の表示器に表示するとともに、基準事故時の迅速な情報伝達のため、
1:02:05	緊対所の方とあとは担当課ですね、環境放射線モニタリングの担当課の 教授でもある環境課の人にも、
1:02:13	専用の表示器を設けて表示するというので記載のほうを追記してきて おります。前回までちょっと専用の表示器というものと、記載の方は異 なるキス表現を使っておりましたけども、
1:02:30	こちらの中央制御室に置くものと緊対所や環境監視棟に置く表示器です ね、これら同じものを基本的にノートパソコンです。実態としてはノー トパソコンを置くので同じものなので、
1:02:43	表現の方は同じ専用の標準機ということで記載のほうを統一してきてお りますあそうなんですね中操は盤かどっかに表示してて、片方がノート

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	パソコンで見れるからそういうふうに変えたのかなと思ったら違うんですね。いえ。はい。
1:02:58	同じものなのでちょっと合わせました。わかりました。はい。続いて5ページですけども、
1:03:06	5ページの方は、緊対所の位置をですね、追記しております。衛藤支部の中央やや上のところに安全情報交流棟と緊対所ということで、
1:03:18	この安全情報交流棟の二階に緊対所がありまして、江藤以上Gには、この中で現地対策本部が立ち上がりますので、
1:03:29	ちょっと三つ併記する形に、
1:03:32	なりますけどもこういった場所の追記をしてきております。違いますけど、何かこれはあるんですか。微妙に丸の位置が違うのはこれ安全管理等々、すいません何だっけ。
1:03:46	情報交流等はこれ、これとは違うんすよね。
1:03:49	それはいつも間違っていますし、下の、
1:03:56	安全情報交流棟と緊急時対策所と現地対策本部は全部オン
1:04:03	すばらしい場所を指して、同じ建物を指していると。
1:04:06	いうものになります。はい、わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:10	はい。
1:04:10	ちょっと後の説明に関わってくるので改めてですけども、モニタリングポストが全部で14基あります。P1からP16までありまして、
1:04:22	途中欠番あるので、全部で14基あります。
1:04:26	P8のみ気象観測棟の近くにですね、あるというような配置になっていてちょっとここP8だけです、当研究所の中央付近にあると。
1:04:38	ということだけ、
1:04:41	特徴があるというものになります。
1:04:45	続いて7ページですけども、
1:04:49	こちらが申請書の本文の記載ですけども、この中の下段の真壁ですけども、ここにモニタリングポスト全14基ということで、
1:05:00	数をする会、追記したと、ということと、先ほどの通りP8のみですね、ちょっと、ちょっと境界付近じゃないところにもありますので、
1:05:12	藤及び中央付近ということで、記載のほう適正化してきております。ちょっとHTTRを参考に、同じ表現に追記をしてきております。
1:05:25	他はですね、12ページです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:32	12 ページもちょっと、まずちょっと、先ほどと同様に 14 基を追記した ということと、専用の表示器ということで、この記載のほうを追加した ということ。あとはその目的ですね次、設計基準事故時における迅速 な、
1:05:50	情報伝達のためということで、目的の方を追記してきております。
1:05:57	あとは、14 ページ。
1:06:01	羽田は添付書類 8 の記載になります。
1:06:06	そ、変更箇所としては 15 ページですね。
1:06:11	15 ページに、こちらはまた繰り返しですけども、奇数ですとか中央付近 ですとか非専用の表示器ということで記載の方つい
1:06:23	たし、追加修正してきております。
1:06:26	続いて 16 ページをお願いします。
1:06:30	ここピッとまた菊川変えたんですけども、
1:06:34	これまで別紙の方に来、別紙 4 の方に記載しておったですね、非常用発 電機の運転時間ですとかその燃料の保管、
1:06:45	ですね 3 日分保管すると、ですとか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:06:48	あとはそういった運用管理の方法ですね、こちらももともと別紙には書いていたんですけども申請書にも記載するよというご指摘もございましたので、
1:06:59	こちら、藤医師、下部の方丸々申請書にも記載の方を追加したと。
1:07:06	いうものになります。
1:07:09	特にそうなるような保管期間3日分ということと、あと一番下の段落になるんですけども無停電電源。
1:07:16	電源が枯渇する90分までに要員を参集して当間接続する非常用発電機に20日接続するといったような記載の方を追加してきております。
1:07:32	17ページからは添付書類9ということで、こちら添付書類9も原発と同じ文章を書いておりますので同じ内容で、
1:07:43	こちらの方も追加してきております。
1:07:47	151条の説明は以上になります。はい、ありがとうございます。51条の関係ではこういう企業間のを反映していただいているので、特に
1:07:59	ないかなと思いますけど。
1:08:02	これ最後56ページ書いてもらって実際来たいんですけど商用電源が喪失した場合、3周って書いてあって、これね1回かそこらはあるらしいじ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>やないですか、電源がなくなるってのは、小停電って何かあるらしいじやないすか。提供とあります。</p>
1:08:21	<p>業務品ますのは瞬時停電みたいにすぐ復旧する古藤の方が多くいでしょうから、多分そんなにずっと鳴りますし、一応それなりに止まるときは、はい。点検も必要なので、</p>
1:08:36	<p>これが増えればいいんですけど、まだ何かそのトラブルとか、そういう外部送電線の事情で、例えば、結構ね何時間か止まっちゃうと、緊急性が私のところに来ます。もう、そうなんです。実際、33。</p>
1:08:53	<p>住民に対して言うと運転員がいるので、</p>
1:08:55	<p>運転員があるので、ここの審査でいくと、うちは常駐してるので、そうなんですけどその観点ではあれです、もう日本は90分のバッテリーしかないから、本当にね、外部電源が2時間3時間止まっちゃったりすると、ヒハツ使うじゃないですか。そのときは多分運転員だけじゃ到底足りないから、</p>
1:09:14	<p>イトウ来て昼前ばいいんでしょうけど、</p>
1:09:18	<p>呼び出されましたそうなんです。はい。</p>
1:09:22	<p>これ実際そうか。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:27	今まで備えてありました特にはないですか、議論してください。10センチぐらい。
1:09:34	考えとかでよく一致しますよね。一時はもううちの受電所がやられたんで、ですよ。
1:09:44	8日間ってね、規制委員会できてからの話なんで、多分ね昔はやってもやんなくて面白かったかもしれないですけど、設備が止まるぐらいの権限は、
1:09:59	何度かあって、外れて、必ず、
1:10:08	実績があるのかなと思って聞いたんですねそれをすぐ戻っても、停電中外れて外れて、ディーゼル立ち上がってっていう動きになっちゃうんですか。うん。
1:10:22	うん大村君以下に各3回ぐらい出勤したことがあると思いますよ、発電機立ち上げろとかっていうやつですか。他は発電結局本当に別な施設の施設管理者もやってるので、手順に関して言うと、1回のパターンなので、担当でいいですそうですけど。
1:10:39	別の施設管理者がやってるので、それがあると、あの人たちで点検してやってやらないといけないので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:46	はい、わかり切っちゃうから。
1:10:51	和気主幹にてお願いします。ちょっとこれ教えて欲しいだけ。
1:10:57	今日じゃないですか。主語登録管理って、どっちがなんすか。南土岐さん って、いまいちですね、入ってるので。
1:11:10	我々がそれを共有する、しちゃう。
1:11:13	わかりました。もちろん。池村。
1:11:17	用語の統一をちゃんとしてもらいたいなっていうふうに思って。
1:11:21	多分、今のページとかでもそうなんですけど、ページから 18 ページに 書いてないか。
1:11:26	16 ページとかでも多分単なる要員の参集とかってあると思うんですけど、
1:11:31	これ本人って多分 53 条が出てきてて、ここで何か、
1:11:38	かなり要員だったりとか、緊急時対応要員とかやっぱり何かいろいろ出 てきてて、ここにちょっとここ、言葉の使い分けっていうのをちょっと 整理してもらいたいなっていうのが 1 点目で、
1:11:50	最初の方にもう災害対応、情報交流等の方に起こるとか、
1:11:57	違うな。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:59	災害対応のために、安全行動でしたっけ。あと、安全情報交流等に参集するって感じだと思うんですけど、この災害対応組織っていうところも、多分、
1:12:09	これもそれぞれの増減、何か言葉変わってる気がして、
1:12:15	これちょっと極端でありますけど、ちょっとここら辺のことバーは、ちょっと統一ベック条文ですけども、何か今のところで同じような言葉で聞いて、ちゃんとそこにはできたらなというふうに思います。
1:12:33	はい、原子力機構サイトウです。
1:12:36	承知いたしました。ちょっとこの間も2%の対応はですね、所の対応ということで基本的に所以外の人間のが対応するということですしませんちょっと温度差が出てしまってますけどもちょっとそこら辺意識してですね、
1:12:56	あとどういうわけじゃなかったのか。ふうん。そうですねをしたいと思えます。でも、逆に何かそれを定義して、何かいただけたらいいんじゃないのかな。
1:13:08	使い分けてるんだったらね、
1:13:12	やっぱ、各条文であるならば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:23	菅さんがまとめているっていうのは確かに全部そうですねうん。
1:13:28	飛ばす 53 条で出てくる事故時対策要員じゃないんだよねってことですね。そうね。そう。いや、特にだから 53 条との関係がさ、
1:13:35	なってるからさ。
1:13:39	そうですね基本的に事故の 16 ページでともにこの電源つなぐのは放管 といますか環境監視、
1:13:49	計測課というところがあって、も 2 歩を管理してる課がありますので、 その方たちを、
1:13:56	基本的にさしています。
1:13:59	す。済まそうですね、麻生組ますので個人三条とはちょっとここの異なる 人らに対応するというものになるので、それに関してはね。
1:14:11	1 回一覧表を作った方がいいと思うよ。いや、全部現地すぐ現地対策本 部員ですよ。
1:14:22	で統一したことはできるってことすか。
1:14:26	違う。
1:14:30	宗環境幹事じゃねえ。これ大丈夫。
1:14:41	定年したらみんな呼ばれるでも仕事した方がいいよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:51	まあ、その 53 条の関係だと何人ってのもあるんであれなんすけど別に ここは人数かけとまで言われて、できますよってことさえ言ってもらえ ばよくて、ただ要因っていうとね確かに、他でも良いっていうかな。
1:15:08	特に常陽だけじゃないってことですよね。その他の村井研究所全体とし ての対応だっていうのはわかる、わかればいいんじゃないかと思います けどね。そうです。
1:15:24	別にこれは上に呼ばれるかもしれませんがも 2 本も 2 本の人と呼ばれ るってことすねそうそう、上部関係者も誰かが行くわけない。
1:15:36	あれもこれだけになってるからあれどっち行けばいいんだと思っちゃう んですけど、緊急時モニタリングポストで多分重要な人いないんです ね。
1:15:44	この方っていうんすかね本当に重なってる方なのか、その
1:15:52	事業者防災業務計画があって、それは参集とかしてるのっていうと、組 織には、
1:16:01	それでいいじゃん。なるほど。
1:16:05	そうですね。はい。はい。白根横谷さん。
1:16:25	が入るとは言わないけど、何か

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:31	雨夜要員に説明つけてくれてもいいよ、小疇研究所から呼ぶっていうのがわかるように、能勢専門の担当の選任の病院っていうのがわかるようにしてもらえばいいと思う。周り事業から出てやるかのように呼ばれるのは、
1:16:47	やめましょうっていうことで、はい。上の許可の審査書申請書だからやっぱり病院って考えて城野側とは思っちゃうから、そうじゃないよ。
1:16:58	そうですね。
1:17:00	はい。はいじゃ次 58 条ですか。
1:17:06	はい現象ですけども、56 条はます。はい。
1:17:11	190-4 ですけどもこちらはコメントといたしまして、木曾空に書かれているその他の残留熱を具体的に記載することと、
1:17:22	いうコメントをいただいておりますので、7 ページですけども、
1:17:26	7 ページの、こちら添付 2 の添付書類 8 の安全設計ですけども、こちらの 5 ポツ原子炉冷却系統施設の 5.1 概要に、
1:17:36	ここで、5.1 の概要の上から 6 行目あたりですけども、ここでその他の残留熱はというところで、原子炉の運転中に炉心冷却系の構成材、冷却材に蓄熱された熱であり、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:17:49	一次冷却に主冷却系の崩壊熱と合わせて除去すると、いうことを追求しております。また、14 ページにもあわせて追求をしてございまして、14 ページは 1.8 の適合性に関する記載。
1:18:02	ありがとうございます。こちらも黄色で塗っているハッチングの部分を追求してございます。
1:18:07	歳出キホドウの文章と同じでなお以降のところに、それぞれ通常定格運転時の各部の温度を追記をいたしました。56 条の変更は以上でございます。
1:18:20	はい。ありがとうございます。すいませんさっきの崩壊熱のところですけど、この、
1:18:27	蓄積された熱と崩壊熱だけですかフォントとかの入熱っていうのは特にない感じですか。
1:18:35	和気世良君あれだけ。
1:18:38	はい定格運転するとポンプのそれなりの発熱量はございますけれども、もう減少で C5 ですので、ポニーモーターが今、緩やかに回っているだけということで、そのままゼロではございませんけれども、はい。極めて小さいということになりました。こんなもんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:59	はい、承知しました。ありがとうございます。結構でございます。すいません。
1:19:06	はい。それでは 58 条を引き続き 58 条お願いいたします。中根書き方についたからよかったら赤沢さんどうぞ。いいですか。改善したらっていうことだよね。
1:19:26	例えばどの辺がいいですかこれ見ると、
1:19:28	例えば 14 ページであれば、はい。ここで対応するだとか何とかっていうのは、ここで今黄色が始まるここ d で開業したってことです。
1:19:49	その下の燃料棒なんかはテレビだとか何だとか、
1:19:56	ちょっとそこはそういうアドバイスが出ましたんで、見てもらって新しい、少々好みもあると思うので、あとは J A E A の記載ルールから見て、採用できるようであれば反映してみてください。
1:20:08	はい、承知いたしました検討いたします。
1:20:20	はいそれでは引き続きまして 58 条ですけれども、58 条の何件かコメントいただいておりますが 7 ページをお願いいたします。こちらは木曾空において、その十分な測定範囲及び測定時間と、
1:20:34	いうも能がございまして測定範囲、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:37	<p>については6ページで、それぞれのパラメータについての測定範囲をこれまで説明してございましたけれども、測定時間に関する説明がなかったということがございましたので、</p>
1:20:47	<p>7ページにそれぞれの測定時間を記載をいたしました。7ページは左側のパラメータと同じパラメーターをとりまして、それぞれの必要な測定期間を書いてございます。この測定期間というのは、</p>
1:21:01	<p>設計基準事故が発生した場合の状況を把握し、対策を講ずるために必要なパラメーターでございまして、これらの必要な測定時間というのは、設計基準事故が収束するまでの期間であると。</p>
1:21:13	<p>ということで設計基準事項として作成までの時間というのはこれまで、第13条の添付書類10で評価結果を記載してございますけれども、炉心側の事象としては概ね10分、</p>
1:21:25	<p>事象が収束していると、それから格納容器側のナトリウム燃焼につきましては約10時間程度、事象が収束するまでに時間を要すると、ということがございますので、</p>
1:21:36	<p>炉心のパラメータについては十分、格納容器がない事象のパラメータについては10時間ということに必要な測定期間として書いてございまして、こういった必要な測定機関に対しまして、上の測定</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:49	計測制御系におきましては、
1:21:52	測定が不可能になる時間というのをごいませんのでほぼ
1:21:56	半永久的に測定できるということですので、こういった測定期間を満足するという結果になるということでございます。
1:22:05	50 ページですけれども、10 ページがそれぞれ軌道系や中間系の出力の軸方向の位置、9 方向の位置については、9 ページで示してございましたけれども 10 ページ事項この位置がございませんでしたので、
1:22:19	こちらを 10 ページに土井をしてございます。
1:22:25	それから 12 ページに行きまして 12 ページは名取大池月井についての検出原理がわかりやすいような図にすると、これは地上でこれまで説明して参りましたので、
1:22:36	それと同じ図を 58 条の計測制御系の名取検出器にも取り込んだという変更でございます。
1:22:44	それから 19 ページ G に行っていたキーまして、19 ページは 1.8 の適合性ですけれども、こちらも十分な期間と、
1:22:54	いう記載がございませんでしたので十分な期間にわたりということ等を追記いたしました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:02	それから次の 21 ページに行っていただきまして、これも黄色のハッチングの部分ですけれども、添付 8-6 ポツの計測制御系統施設に、
1:23:14	この十分な期間について測定範囲、十分な期間、修繕範囲及び測定期間有するということの説明を追求しております。この測定期間というのは、この設計検証が収束するまでの期間であって、
1:23:27	それぞれこちらに記載のように、それは何%メーターが通常運転時、停止時と同様の範囲に収束、また判断基準を下回った値から、
1:23:37	低下傾向で安定した状態までの期間をいうということでこちらに定義をしてそれまでの期間、測定できるということを追求しております。
1:23:46	あと 58 条についての説明は以上でございます。
1:23:52	はい。ありがとうございますこの点いかがでしょう。
1:23:57	これ、マニュアルの低温停止までとかいう話が 1 回出たんですけど、これはそれではなくて、この停止に行った後、そこから安定して結果下降傾向になったらいいとするということですね。
1:24:11	はいその通りです。
1:24:16	はい。すいません。なるほど。落ち着きますよね。そうしますけど。はい。いや、17 ページ。最初の方。いや、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:35	これ設置許可申請書の中レベルそれともこれ、まとめ資料だけの方。
1:24:40	これは、7 ページはまとめ資料だ形になります設置許可申請書の中の説明は先ほどの最後の方のページの 21 ページ以降は 21 ページが主な記載になります。
1:25:27	これ 10 ページいいですか。
1:25:29	新しくつけてもらった。
1:25:32	図面なんですけど、これ確認なんですけどね。
1:25:35	右側の軌道系と中間出力計。
1:25:40	これは二つのこれ駆動させるんですけど。そうなんだ。広木だけかなと思ったんですけど、中間漁協さんですね。
1:25:50	起こりまして、左側が占拠してOKで、これはもう固定っていうことなんですね。
1:25:59	具体的にその検出部ってどこら辺になるんですか。
1:26:04	何か案内管っていうのは、左っかわに、
1:26:08	表示がされてるんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:11	原子力機構サイトウです。木戸Kと中間室でのこの検出部というのは、やはりこの修正試験席ということでこのちょっと楕円の丸といいますか、うん。
1:26:24	そそこら辺がついている部分が検出器となってますでこれが挿入状態です、挿入状態ですてこれを引き抜けるようになっていると。
1:26:35	薄いもので専決するお金も忠節件数も中心だよ。うん。うちね。はい、そうです。はい。はい、わかりました。
1:26:46	これ、
1:26:48	水道の提供鑄鉄原石っての見える。
1:26:52	この展示は、黄色系と中間白系は、上の方に聞いてます阿南あるインターバルで1回ずつ測る1ヶ月に1回とかっていう関係はいじらない。
1:27:15	なので今の1キャンペーン60日ですけど、停止したらいいっすね。
1:27:24	池上側に、
1:27:33	空間として病院、
1:27:38	案内カードそうですね空間になってますね。
1:27:42	あれサイトウはそれでいいんだっけ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:48	あかんないかんの中ははい、空間になってます、いわゆる安全容器とか、またその
1:27:59	こだわんないか。
1:28:07	3ヶ所は永井照井。
1:28:49	その右下目。
1:29:16	これよろしいですか。
1:29:27	はい。
1:29:31	内容です。53条かな。そう。
1:29:36	45、そうか40来てた。これ何なんだろう。
1:29:48	広江イトウ
1:29:50	の物件で、
1:29:54	これはですね物性値のばらつきのところを考えるとときに、地盤物性値ってせん断速度V s ってなんですけどそれに $\pm 1\sigma$ は、
1:30:06	考えましようっていうことだったんですけど $-1\sigma$ が考えて、要するに でかくなるこういう $\sigma$ だけ考えて、前回の公開を説明したと思いますんで、
1:30:18	No. 2+ $1\sigma$ だけ見ればいい、いいですかねっていうところの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:30:23	マイナス1σSURCよねってところのですね、根拠が、会計事情をちょっと説明いただきたいと思ってたんですけど。
1:30:35	これ、これ、何か私が全部説明しちゃってますけれど、これ、四条の最終的なまとめ資料の中に入れていただきたいんです。趣旨はそういうことなんですけれど。
1:30:50	ちょっと
1:30:52	これって誰が今日川中がいるんですたっけ。
1:30:57	今日は来てないんですけども、大丈夫ですね一言だけあって一応これ聞きたかったのは、プラスマイナス1%のうちの+1σで見て、
1:31:11	説明されたんで、-1σは一次+1σの方を見ればいいんですよというところがですね、ちょっと文章的に、
1:31:21	ちょっと-1話がちょっと出てないので、蔵米マイナス側かで、そこはちょっとわかるように変えて、
1:31:29	人が書いてただけで、4の中に入れていただければいいかなとちょっと思ってるんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:38	はい。承知いたしましたマイナス1 $\sigma$ 側が+1 $\sigma$ に包絡されるというような説明を追加した上で、まとめ資料に追加するというので彼らにお伝え伝えておきます。
1:31:53	これをですね最後の文章にして、従って例えばV S - ワンシグマについては、私が小さくなるので、プラスアルファの評価結果に包絡されるっていうざっと書いてるってことでそうですね。
1:32:07	はい、そうです。
1:32:17	じゃそれで4条の別紙にちょっと加えております。
1:32:22	はい。
1:32:25	うちは法人さん。
1:32:28	はい53条ですけども、53条は10月25日と12月9日と12月23日にご指摘をいただいております。検討ちょっと共感本版として提示できてございませんで、
1:32:41	検討が進みまして、早めに相談した方がいいものについて準備をさせていただきます。このためにちょっと資機材の手順等については一部含んでいない資料、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:51	<p>ございますが、特に 12 月 20 日、23 日に受領したサイフォンブレイク等の資機材や大規模損壊については本日の資料に含めていないと。</p>
1:33:01	<p>ということで準備できたもののみ先に説明させていただきたいと、いうふうに考えてございます。これについては 1 月 20 日以降のヒアリングで順次提示をさせていただきたいと、いうふうに考えてございます。</p>
1:33:12	<p>それから今回の資料については飛田の方が担当の箇所と、こちら城側が担当の箇所、私が担当の箇所でございますので、ちょっと資料混在してま すけれども、</p>
1:33:23	<p>まず最小 2 飛田の指摘箇所について説明をさせていただいて、そのあとに私の担当課長について説明をさせていただくという進め方で進めさせて いただきたいと思いますと考えてございます。</p>
1:33:36	<p>それでは説明をさせていただきます。飛田さんお願いいたします。はい。後でご説明させていただきます。まず、12 月 20、次、今山木の方 から説明ありましたように 12 月 20、</p>
1:33:47	<p>3 日、ご承知いただいたご指摘事項に対して、このこの資料に修正が必要 と考えられるものについてまとめた箇所について順次説明させていただきます。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:59	まず 228、228 ページになります。これは、格納容器破損防止措置の有効性評価で、金過程をコードに起因過程の説明をしていくのも、括弧 1 の部分なんですけれども、
1:34:16	228 ページ目の下から、9 行目が 10 行目ぐらいになります。
1:34:21	燃料後、炉心平均燃料温度が 1000、もともとの不足では 1020 度から 1030 度に上昇したと書かれておまして、この 31030 度に対する物理菌を壊れていたんですけども、
1:34:37	対応としましてはこの 1030 度という数字が、その物理的な意味を持つわけではなくて、小がわずかであると。
1:34:47	燃料温度の所がわずかであるということを説明するということがもともとの意図でありますので、今度は 228 ページに深部下から結局ありますように 1 口から約 10 度上昇した後にレイパスというように示させていたいただきました。
1:35:02	続きましても変更箇所が務まり 229 ページになります。まず宗 1000 家庭っていう金島コードで
1:35:14	呼んでおります燃料着というのはどういうものかということで少し誤解後、するような文章でありますので、その箇所をまず書いております。まず最初に書いた場所が 219 ページの下から一、二、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:26	35 行目、下から 5 行目にあるんですけども、その下 (9) で負荷が要求した時点または燃料ペレットが固相線温度に達した時点で燃料ペレットは直ちに破損させ可能性のある、もともとは燃料流出をするときに書かれたんですけどこれは燃料粒子じゃなくてもペレットが壊れて、
1:35:43	溶けずに壊れたものについては、農業着で扱っておりますのでこれを燃料着に変更させていただきました。また同じく 5 室同時に越し指摘いただいたのが、燃料流出燃料着の発出の元に出る位置で、その定義を記述することという指摘をご指摘いただいておりますので、
1:36:03	このページの上からずっと目ぐらいのところに燃料リョウソ出てくるのが最初の 1 です、これにつきましては、この設さしまによる解説の中では燃料リースというのは、
1:36:14	括弧鳥栖の定義を書くか、括弧の中に、知事追記させていただきました、燃料が一旦溶融した後に交換した値でして、比木
1:36:25	次、追記させていただきました。また燃料着につきましては、先ほどの下から 5 行目のところで燃料着に続きまして、これは未溶融の固定燃料粒子という記述を追記しております。
1:36:37	次にご指摘いただいておりますのはこれは別紙の 8-26 になります。
1:36:44	別紙の 8-26.4 のページ数で言いますと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:51	40 ページになります。
1:36:53	ページがこの機械的エネルギー発生への解析における解析されたトークンについて説明しているわけなんですけどもその結果を説明している部分 が、しょうが 144 ページ目にあります。
1:37:07	ここで基本ケースの発生した機械的エネルギーが、もともと 1.7 メガジュールだったんですそれがまとめ資料の本文とあとでは
1:37:20	もともと 1.7 メガ中だったんですけどそれが本文の 1.8 だったのでその整合性を確認するというので、これその下の小数点第 1、第 2 桁台 3 桁目の数字を切り下げる四捨五入した数字というのになってしまうと、この表記は数字はすべて切り上げておりますのでこの部分をな、直す。
1:37:40	そして、1.8 と、また同じようにその基本形いう 6 (16) 1 の基本ケースの下にあります炉心上部構造、
1:37:49	心臓部構造の業種高の半分にしたケースにつきましてもこれ、もともと 2.0 だったんですけども、やはりつり上げますと 2.1 になりますのでその二つの数値を見直させていただきまして、見直しを行ってなくて 2.1 に直させていただきました。この数字は結局変わっておりません。
1:38:05	次に、あと、次は 130 ページになります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:15	232 ページなんですけど、これ再配置と契約関係の解析。
1:38:20	重点状況についてはご確認ということで、この方（9）に炉心業務に残留する燃料とかその周辺の構造材の温度について、新聞紙年度は最高で1930 度、
1:38:35	それからその周囲の構造の温度差 3050 度とか 500 度とか、或いは 466 というふうにしているんですがその温度の設定根拠をとらえております。これにつきましては文書としては、この残留
1:38:48	炉心物質の温度は 1000 過程の終状態で、炉心残量する燃料とスチールの平行本部。
1:38:55	また構造材及び冷却材温度は、一次冷却系流動等の評価条件をスーパー トップで解析した際にられたこの冷却開発過程の開始時点における各領域の温度だという文章を追記追加させていただきました。
1:39:12	また同様に、その 1、233 ページの、
1:39:17	上から 10 行目ぐらいのところになるんですけども、5、片括弧 11 になります。その方が 51 の
1:39:28	サブ、最後のところに約 5110 度の損傷炉心物質が上方の方に移行されて燃料集合体当分いつまで進行した際の温度を保守的に切り上げて 600

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	度についてもという一つの条件設定の考え方を説明することというご指摘 摘いただいております。これにつきましても、
1:39:46	そこに追記しまして、この温度は上部プレナムに放出された炉心物質と 上部のナトリウムの平衡温度であるという文章を追記しております。
1:39:55	これの算出の過程の詳細の説明としましては、別紙の 8 のエキス後で血 糖値的には栽培させていただきたいと思いますが、今回の資料では、8 のうちすでに 140。
1:40:10	140
1:40:13	後、6 ページで 147 ページにその総計算過程とか考え方を少しずつ詳し く説明した図を添付させていただいております。
1:40:22	次のその 130、2 ページの一番下の、鳥栖 5 行目、5 行ぐらいのところ なんですけども、これにつきましては、
1:40:33	土佐、やはり再配置冷却過程に関わる場所なんですけども、片括弧中 でありまして、
1:40:42	上部プレナムこうすると炉心損傷物に注力面積に対して、通行してきた 物質が 4%が、材料照射学校の程度、それから残りが炉心支持台に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:40:53	解析するものとするという説明があるんですけども、これにつきましてその対策等対策一つの2ヶ所連座考え方を説明することというご指摘いただいております。説明いたしまして、そこの星さん。
1:41:07	2ページの下部5ぐらいに追記させていただきました。1節のこれは実質のす、ローマ数字の小松の業務で、機械的応答過程におきまして、こういう喪失や、ナトリウムの上は、
1:41:23	発生をしまう方だけした結果によりますと、重複なんぼされた物損傷炉心物質は、料金壁近傍の前方の底部に注目します。それ違う材料照射ラックの及び深夜業務に対する
1:41:39	変更対策した時のその解析位置の広がり面積に対する割合でこの二つの場所にこのような割合が進行するというので説明を追記させていただいております。
1:41:57	次の233ページになります。
1:42:04	133ページの一番下のさ、少し三分ほど使っておりますほとんどの説明は234ページの方に移っているんですけど、これにつきましては、これはですね

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:17	最初、材料照射ラック底部に堆積した温度、プレフリベート或いは新種時代に堆積したデブリベッドが760度まで上昇するんですけども、冷却、そのあとも冷却材温度が過度になることはなく、
1:42:31	原子炉冷却材バウンダリの健全性がこと行われることはないということ、この判断基準との関係が示されていないということをご指摘いただきましたので判断基準等との関係ということで、この③につきましてはそのまま上の②①と同じ考え方でありまして、
1:42:47	この伴バウンダリの健全性に関しましては、ここで通知しておりますように、原子炉容器内の冷却材温度が風になることはね、月に6冷却材温度が異なることはないので、
1:43:01	崩壊熱の減衰とともに単調に低下するという事実を追記して、判断する等の関係として実施させていただいております。
1:43:11	次の変更点は、240ページ、
1:43:15	141ページになります。節の塊として140ページの②の新参ございプロセスの冷却と中にある、
1:43:26	ものなんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:28	これベース料金の前回のご指摘では原子力の最高温度が上部プレナムの上端部で約 500 ドルになる、原子炉の信号の冷却材温度過大とならず、
1:43:40	原子炉冷却材バウンダリである、納期の健全性が損なわれることはない とありますが、やはり反対記述の関係が示されていないということで、 判断基準の関係としましては、
1:43:52	を説明するために、141 ページ目の上から十五、六、
1:43:58	15 行目ぐらいですかね、この文章につきの中に、黄色の部分挿入しまし て、これは 500 ドルなんですけどもこれは今次の 434.3. 2.6 でんし、
1:44:13	しております有効性評価センターでの評価項目の設定における原子力経 済部の再編案以下で後からこのような結論されているという説明を追記 させていただきます。
1:44:26	またその他の指摘事項としましては、スチール平均運動は水平平均スピ ードに変更することということで、ここの温度を示してる意味を追記。
1:44:38	しなさいということがご指摘いただいておりますので、失礼しました。 これにつきましては炉心平均スピード温度そのうちの指摘箇所として 234 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:49	あります下から7行目ぐらいのところに炉心平均スピード&タカマツツ ーラウンドツール平均温度がありますんでこれ申請Q S T本部に改めた 上で、
1:45:01	津波としましてはその文章に続きまして、炉心物質が保有する全熱エネ ルギーに対応する指標として、ここでは炉心平均燃料温度に加えて、新 平均し論文を示したという説明を追記させていただきます。説明として は十分あります。
1:45:19	はい、わかりましたありがとうございます。
1:45:22	判断指標のところとは書いてもらったから、そこはいいですね。はい。 ありがとうございます。
1:45:34	宮本さんの御説明を家にする感じですかね。
1:45:40	はい。それでは引き続きまして、説明させていただいてよろしいでしょ うか。そうです。
1:45:47	どうぞ。
1:45:50	これ一般的な感じなんです。7ページですか。
1:45:56	古閑。
1:45:57	固まったとき、十時になるという表現がよくありますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:03	保険ニュースっていう、大きな塊なんじゃないかって気がするんですけど、その辺、何かございますか。
1:46:16	何ページでしょうか。一方じゃなくてですね、事務所が特化したときに、准教授となるという表現がよくありますけれども、
1:46:27	こちらを優先させてそういう理解、そこれで僕もちょっと上位ことかなと思います。
1:46:39	はい。えっとですね燃料一旦引用した燃料が他ステルスなる被制御燃料の答えになるなる場合なんですけども、
1:46:51	実際どのような粒径になるのかというのは、なかなか結局なくてもなくていいところなんですけどもここで可動性を持ったシースが粒子によって炉心の中で10万。
1:47:04	反応度挿入率或いは発生するエネルギーで保守的であるので、その方が保守的であろうという想定で技術になるという想定で解析を行ってるんです実際にはご指摘ありましたようにインゴット上で固まってしまって、なかなか動かなくなるようなことも考えられるんですけどもその場合は

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:22	<p>そういった燃料のは流動せずにさほど操業にスロッシングによる動きも参加しないということで、す。そういう状態は保守的には想定しないということで今回は遷移過程の解析を行っております。</p>
1:47:35	<p>よくわかりました。</p>
1:47:38	<p>はい、ほか、よろしければ引き続き山本さんのご説明を伺います。</p>
1:47:44	<p>はいそれでは 183 ページ以降が添付書類の中の説明員でございます。こちらをまず説明をさせていただきながら必要に応じて添付資料の 8 ですか、</p>
1:47:58	<p>別紙等参照しながら説明をさせていただきます。まず最小の変更箇所が 219 ページをお願いいたします。こちらは 4.3. 2.6 の先ほどありました評価項目の設計です。この中で被覆管クリープの扱いについて記載が不足してございますので、</p>
1:48:16	<p>今回黄色の部分を追記しております。クリープ損傷が、</p>
1:48:22	<p>による被覆管の破損モードというのもございますので、そういったものを評価項目に設定してございましたけれども、事象推移の評価の結果からして、クリープ損傷に至る可能性があるものはないということで、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:35	評価を記載してございませんでした。今回評価を追加することといたしまして、その評価を追加する条件としては、被覆管最高温度が下クリープ事象ですので長時間、高温にさらされる場合に発生すると。
1:48:50	いうことも踏まえまして封緘最高温度が、10 秒程度以上継続して 700°C を埋まるような事象を対象に評価をすると、評価結果を記載するということしております。これはフィードウザーの
1:49:04	差異ですとか自然循環に移行した際ですがそういった部分がございますのでそういった事象に対しては評価結果を記載したと、後程説明をさせていただきます。
1:49:14	次の 220 ペイジーになります。220 ペイジーは確認破損防止措置の評価項目の設定ですけれどもこの中の両括弧 1、黄色のハッチングの部分ですけれども、
1:49:26	において炉心損傷防止措置の評価項目を参照している箇所がございますので、これについては違和感があるということともしこれを参照するのであれば、
1:49:37	ファーターのような、格納容器先行破損のような事象がないということが必要であるというコメントをいただいておりますので、こちらで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:46	<p>なお以降ですけれども、炉心損傷防止できれば、ブランド利が健全であって格納容器の負荷も発生せず格納容器破損しないということから炉心損傷防止措置の評価を、項目の適用が可能であると。</p>
1:49:58	<p>ということ。それから主冷却系上の場合はそういった格納容器を活用した炉心損傷回避炉心損傷措置、設計基準事故対処設備というのをごいませるので、</p>
1:50:10	<p>主冷却系及び補助冷却系による炉心冷却については、格納容器バウンダリの機能に依存しないということから格納容器の先行破損に起因して炉心損傷に至る可能性はないと、いうことをこちらに追求をいたしました。</p>
1:50:22	<p>222 ページ g ですけれどもこちら以降が各事象の評価になります。4.3.3.1 が裕度分の 1 の評価結果評価でございます。</p>
1:50:34	<p>まず両括弧 2 のところ、これ全体のすべての評価事故シーケンスに対して対応してございますけれども、その事故集件数の事象推移の特徴をまず説明した上で、</p>
1:50:45	<p>その特徴に応じた措置を講じているということを説明することというご指摘をいただきましたので、まずこのゴルフにつきましては、両括弧 2 の 4 行目の第 2 段落でございます通り、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:50:58	この予報が発生しますと出力流量比の高い集合体で冷却材が沸騰しというところ以降に、
1:51:03	書いてございまして事象進展が早いので、通常運転状態及び自動動作による確認破損防止措置を講じると。
1:51:11	炉心損傷防止同じですけどもそういったことで書いてございます。
1:51:15	それから次の、なおのところですけども、こちら停止機能喪失事象です。他の事業機能の除去に関する記載というのはちょっと省略をしてございましたけれども、
1:51:26	安定停止状態に移行させるためには他の助教も必要でございますので、直井小のところに崩壊熱、通常ののと同様に崩壊熱の除去を行うということを追記いたしました。
1:51:37	それから 223 ページですけども、この有力の実施対策といたしまして制御を冷却材流量の増大がございまして。それについては、何を目的として、何を目的に実施するかということを追求するように指摘いたしまして、そこではその 1 種冷却のルールを増大すると、炉心の著しい損傷を回避できる可能性があるかと。
1:51:57	いうことをこの自主対策の目的として追記をいたしました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:02	続きまして 224 ページをお願いいたします。
1:52:06	224 ページの両括弧 4 の資機材の箇所ですけれども、こちらに従前は S s の機能維持だけを書いてございまして、
1:52:16	記載としてあまり適切でなかったというふうに考えましたので火災防護に関する記載がないですとか電源に関する記載がないと、いうことになりますのでこちらはちょっと記載を改めまして、
1:52:29	ここでは添付書 8-10 ポツの 10、11 の B D B A 資機材の設計方針を参照するというふうに記載を改めました。添付書類はちいですがけれども 177 ページをお願いいたします。
1:52:44	こちら 127 ページが資機材の設計方針両括弧 1 以降が関沢の設計方針でございまして。こちらに設計方針を多く書いてございまして、
1:52:58	107 次の 100、すいません。指摘具体的な指摘をいただいたのは、火災防護 5 に関する記載ですとか電源に関する記載でございまして、それについてはチャラーの 178 ページ。
1:53:14	飯野両 (9) 仁嘉細胞ですとかそういったところを、真木地震に対して、S s 機能維持や停止機能に係る資機材を耐震 S クラスとするですとか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:25	Cポツが耐震でポツが火災防護 5E ぽつが電源についてそれぞれ信頼性を確保するための設計を講じると、いうことをこちらで書いております。
1:53:35	また非常用DGの燃料につきましては、追求するようにはしてございましたので4日間以上の燃料を貯留するということをごここに追記しております。
1:53:45	ちょっと戻って恐縮ですけれども、両括弧の共通要因によってというところで、こちらは従前は損なわれ恐れが少ないように設計すると書いてございましたが、こちら恐れがないように設計するというふうに変更しています。
1:53:58	またちょっとこれ修正がもう間に合って生まれてございますけれどもポツの独立性のところは、多様性及び独立性に今後変更する予定でございます。
1:54:10	それから、次の受領括弧の中に行きまして、cポツのところ、仮設備の保管に関する設計方針を追記するように指摘をいただいておりますので、
1:54:21	これについては共通要因によって、同時に機能を損なう恐れがないように保管すると、いうことを追求しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:28	それから両括弧 2 の、
1:54:30	個別の資機材に行きまして、b ポツの後備炉停止制御棒及び神戸伊達制御棒駆動系のところに、信頼性を確保するための設計について、
1:54:40	事情、自動的に重力等により落下スルーですとか周囲の集合体で独立して設置するですとか地震による共通にも機能喪失の設計とするとを追記して、信頼性を確保する旨を、
1:54:54	記載しております。
1:54:56	添付資料 8 の資機材に関する変更は以上でございます、
1:55:02	もちいドアノ添付書類 10 のほうの 2 評価に戻っていただきまして 224 ページをお願いいたします。
1:55:12	224 ページ G の旅客の資機材は先ほど説明した部分でございます。次に両括弧の作業と所要時間ですけれども、これは炉心損傷防止措置と確認拡散防止措置の要員数をそれぞれ、明記するよという指摘をいただきましたので、
1:55:28	こちらに記載の通り変更いたしますと、
1:55:30	それから両括弧 6 の数値の有効性評価ですけれども、初期運動をの記載がないという指摘をいただきましたのでこちらに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:39	両括弧 1、益子清野ハッチングの通り燃料被覆管冷却材温度の初期温度を追記いたしました。
1:55:46	それから 225 ページですけれども、こちら溶炉雰囲気という部分で、それぞれトリップ信号の失敗と安全回路の動作失敗を想定しておりますけれども、
1:55:58	有効性評価においては重畳させていると、いうことの方といたしまして型のところに、応答時間を長くして保守的に評価するためということを追加いたしました。
1:56:10	b ポツの解析結果のところその反応度が挿入されるということが当初書いてございましたけれども、その波によって挿入されるのかというのは主に冷却材町長と書きました。
1:56:25	長くな。
1:56:27	ましたので一度切った方がよろしいでしょうか。はい。一旦ここまでで確認をします。
1:56:38	178 ページの、小人て神経へのところなんですけれど、
1:56:46	179 ページに、低信頼性を確保した設計と言う事で一番上から、要するに、そういう信頼性高いと、それから

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:59	藤仙波と小橋三田独立だねと。
1:57:04	それから、地震にもOKと、それから
1:57:10	10期の実績ということで、これはこの内容で結構だと思うんですが、機器ちょっとここで言うておきたいのが、
1:57:16	59条、どうやってもらうんだと集計と府警の。
1:57:21	独立性の話。
1:57:23	を読んで、ちょっと気になってるんで今話していいですか。お願いします。齊藤さんの方から、一緒に聞いてもらえばいいんですけど。
1:57:33	そうなる共通要因故障のところ、何か資料ありますね。
1:57:39	そこを見ると、
1:57:42	要するに16どこもスクラム疲労がそれぞれ独立してあるって書いてあるんですけど、
1:57:48	要するにそれをそういうふうに係る状況等々、191秒でスクラムする機能が違うので、その二つを並べてこれが独立であるってのは認められないと思ってます。
1:58:02	土肥イトウは座りますかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:07	はい趣旨は理解いたし強いました。そこで説明しておりましたのは、もとも十分ご存知だと思いますけれども、駆動機構を駆動するためのモーター駆動に使用する部分と、
1:58:25	急速挿入に使用する励磁段それからスプリングによる加速、切離しデラッチの部分、この部分がそれぞれ独立をしていると、いうことで説明をさせていただいておりました。ご指摘の通り駆動時間が全く違うと。
1:58:42	いうことは藤梨衣。
1:58:46	Dです。はい。
1:58:48	そこは反応度と反応度制御と、それから炉停止の議論が分かれてるとはなったらそれでいいんですけど、今この炉停止の機能だから、
1:58:59	スクラムする機能は信頼性が高いといったところでまとめてくれないと駄目だと思うんですね。
1:59:06	露呈式の露点式のところ熟度を持ち出してくるんだったら、笠井郷君がね。了解しませんので、全部やってもらいますから、
1:59:19	いや、多分今山木の言った通り、給料と反応度だから、
1:59:26	次、20 環境下、19 条、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:29	求められているので、ハード制御系統と原子炉停止系統は、曲がらないようにねっていう条文があるはずなので、その中で、口説けと。
1:59:41	要は、源氏真檀の部分とで、停止系と反応度制御系統分けてますっていうのが、
1:59:49	多分 59 条という説明だと、そうになってないんですよ。59 条は整合状況で総理するってのは炉停止だと言ってんです。うん。それは駄目だと言ってます。了解ちょっと持って見直し時も、それは駄目で、あくまでもそこは、スクラム機能信頼性が高いと。
2:00:06	この内容でまとめてくれないと駄目ですよ。はい、了解です。補助金と言ったら葛西高校は駄目ですよ、これはいました。はい。私とりあえず。
2:00:18	以上です。はい。ありがとうございますその関係でちょっとこれはちょっと今 59 条になっちゃってますけどうちに確認すると、上よって、その停止の間、原子炉停止系統の考え方ですけど、
2:00:31	異なる独立の独立した系統を二つあるんていう設計の考え方になるんですかまず。
2:00:40	その通りです。はい。それは何と何かっていうと、主系と後備系の 2 種類ってことでいいんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:00:49	はいそうです。はい。だから設計基準の範囲でこの二つは独立だって扱うんですね。つまり、
2:00:57	第 59 条の適合のためにその二つは独立と扱います。はい、わかりました。そんなとき独立だって言ってるのは、
2:01:07	引っ込み露呈し健康に変えろって一応 B D B A かなと思ってるんですけどあれ設計基準に入れない。入れないっすよね。そうですね。あれは設計基準に入れないです。資機材ですね入れないよね。はい。わかった、じゃあいいですはい、O K。
2:01:23	あくまで設計基準範囲では普通のスクラム回路で制御される部分そっち独立されてるってそういう言い方ですね。はい。
2:01:34	よくわかりました。ありがとうございます。
2:01:39	じゃ保有形状はそれで合うように直してもらって、今回のこの新造船と ころが 35 確認と思います。はい。79 ページ。ありがたいです使います。
2:01:53	あとはね事実確認です 22 と 100222 ページね。これちょっと我々の中で議論したんですけど、222 ページ
2:02:03	ね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:06	あれ、あそうか。
2:02:10	キーマッチング二つあるじゃん。下の方の黄色ハッチングデザイナーを っていうところですけど。
2:02:15	直の上間では、これこれは資機材として整備するんですよね。直井川、 これは資機材じゃないって扱いでいいですよ。
2:02:29	こいつらもポニーモータは、この炉心損傷防止措置の中では、D B A 資 機材じゃなくて、単に動作条件みたいなもんだっていうそういう考え方 になるんですかね。
2:02:42	はいその通りです炉心損傷防止措置の中での位置付けはその通りです。 格納容器破損防止措置に行くと、これはD B Aの資機材って扱いになる っていうそういう説明でしたよね。
2:02:55	はい。磯その通りです。はい。ていうのはこれ制御棒入っちゃえば、も はやB D B Aが終わっちゃって、もう設計基準と何ら変わんない状態に 移行するから、
2:03:06	もう特別そのB D B A 資機材として扱う必要はないとこういう理解でよ ろしいですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:12	はいその通り考えております。はい。で失敗しちゃうと、結局その損傷炉心を冷却し続けないといけないから、それはそれとして、DB設備として考えるっていう、一応仕分けはそういうことですか。はい。
2:03:26	はい失敗しますと炉心が損傷をしてその損傷神仏原子炉容器の中で冷却するという状況になりますので、それに対しては、にモーター等を資機材として冷却をするという位置付けになります。はい。UTOPとかいうローズとかでも、計画流用でずれてるっていうのは、
2:03:45	事故条件の一つとして出てるから、資機材とかではなくて、その解析条件一つですっていうそういう考え方でいいんですもんね。はい。
2:03:55	一体その関係です。いやそれでわかりました。
2:03:59	もう一つが224ページ目、下の方すいませんこれちょっとね、説明をすぐ理解できなかったんですけど、
2:04:10	(1) ですね下の方にあります。
2:04:14	もう1社ですかね。
2:04:18	はい。堀田学校1出していただいていますけど、
2:04:22	この解析条件っていうことこれ燃料最高んどかが書かれていますけど、ここ、これ何でいるんでしたっけっていうと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:32	この数本隅田ってことですかいや、ずっと続きもできてて、今、遷移過程の入るときがこうだったってことなるんですか。
2:04:42	炉心損傷防止措置のラインのインプット解析条件の初期条件の値がこの値ということで、従前の結果の記載でいきますと初期運動から上昇せずとか、そのような書き方をしております、
2:04:59	初期温度が上昇せずでは何度かわからないっていうご指摘がありましたので、それに対して初期運動をここで明記することによって
2:05:09	職員等との関係も、紐づいてくるということでこの解析条件として追求したということになります。
2:05:18	ここちょっといいですか。
2:05:21	八尾さん、13条の方は、初期条件列席制限値だから、燃料温度 2300 でも引っかかっている感じだ。
2:05:31	ねらってるはずなんですね、こちらは、あれのみ評価だからそうしなかったってことですね。
2:05:38	はい、その通りですの実運動を初期温度にしております。
2:05:42	本ねそれー13条との関係でね、何かそれを言っとってもらわないと、13条の方とか事故の初期条件と違うよなんてのはちょっと、それがすごい

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>気になったんだけどね、ここは触れてもらえれば大丈夫ですね今野先生やね。</p>
2:05:58	<p>それはそれでいいでしょ。いや、だけどね、ちょっとこの文章の中でね、</p>
2:06:05	<p>日本病棟って違って初期条件をこういうふうに設定してますっていうことを言って、それでどっかにこれ、</p>
2:06:15	<p>奥田なんて言ったところで、病院とかありますか。そこまず言えないところがあって、ちょっと具体的にこのかどうかっていうなと思うんですけど。</p>
2:06:26	<p>はい。私を進めましたけども最適評価を基本とするというのは、書いてございますので、それは基本方針のところを書いてございますが、ここにもう一度追記するという、</p>
2:06:46	<p>D B と思います。</p>
2:06:55	<p>なるほど、なるほどって言ったのは、ちょっと何だろう。</p>
2:07:01	<p>ドレークの温度コールドレグの温度って、これ初期値としてこうだって言ってるんですけどこれ布田志賀さん含めてこういうふうに機序決めた</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	っていうことだったんですね設計基準時ね、これは 13 条の中で、初期条件するっていうふうに思ってそれで計算してられた結果は、
2:07:19	最高温度高でこうでってことでいいんですね。13 条はですね、ちょっとお話ししました。それより高くなるんでしょうけど見直しぐらい普通。
2:07:30	はい。
2:07:32	いろいろ。
2:07:35	はい。設計基準、DB は 2、2 度プラス 2 度しております。
2:07:42	ありました。ありがとうございます。くどくどこれ標準平衡炉心の最低値ですね。
2:07:50	標準平衡炉心の評価対象炉心の最適評価ですね。
2:08:10	グループ、これ開業してまたっていう。
2:08:20	ここはちょっと確かにそうかもしれない。上と前段とちょっと性格が違うから。うん。
2:08:30	はい、承知しました。またあと開業してもらったと書いて追記をいたします。はい、わかりました。私言いたかったのが二つなんで後は、はいいろいろ、うるさいこと言ったことを書いていただいてありがとうございます。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:44	どうぞ。
2:08:46	神原H e a d言ったら読みやすいよ、販売入れた方がいいって、あれ、 J Aでもそういうすいませんこれからも入れるルールです。ちょっと逸 脱しますので、お知らせいたします。
2:09:04	はい、じゃあ、続けて、残りの部分をお聞きしますか。
2:09:08	過ぎちゃって申し訳ないですけどね。
2:09:17	それでは 226 ページをお願いいたします。
2:09:23	226 ページは、炉心損傷防止措置等確認破損防止措置の不確かサーの重 畳の考え方が異なると、いうこと等で指摘をいただきましたので、
2:09:34	こちらに記載の通りもそもそも今回、炉心損傷措置においても不確かさ のパラメータに相関はございませんので、有効性評価においては、それ ぞれ個別に考えればいいというものを、
2:09:48	ですけれども、他方以降に書いてございますけれども常陽は冷却能力に すぐれて高い米の安全性を有しているという特徴がありますので、あと 大きな報告に対しても大きないろいろあるという特徴がございますの で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:02	炉心損傷防止措置においてはすべての不確かさを重ね合わせた評価を実施していると、いうことをここで、従前少し書いてございましたけれどももう少し記載を充実いたしました。はい。
2:10:14	それから 227 ページですけれども、
2:10:18	炉心損傷防止措置の有効性評価の結論において、多量の放射性物質の放出が防止されるということ等についても、
2:10:28	追求するように指摘をいただいております。これ発電炉の評価やガイドを確認しますと、考慮炉心損傷防止において記載をするのは、格納容器ベントした場合について記載 5mS v 以下になることを確認する目的で追求していると。
2:10:46	いうことうでしたので、ここではやはりその炉心損傷防止されるということは放射性物資の放出が起こらないということ等ですので、ここで、えて、生物、被ばく量の基本の、
2:10:59	保湿が抑制されるという記載が、
2:11:02	不要ではないかというふうに今考えて地域はしないということにしております。それからその下の 1 ポツの金過程の解析ですけれどもこちら飛田の方で対応した内容、先ほど説明してませんでしたけれども、銀過程の解析の概要について 1 ポツの下に主、98 の通り書いてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:11:22	またサッポロの金過程の解析において、炉心流量が定格値の約 10%確保されると、いうことを追記をいたしました。
2:11:31	それから、227 ページの 10 ページ、(10) のところの黄色のハッチングですけれども、これについてもヒアリングで指摘をいただきましたので、
2:11:43	燃料自身の強度を失われて崩壊するというところに 128 ページに書いてございます。
2:11:49	それから 228 ページの下側で、2 ポツのところには遷移過程の解析の概要について追求をしております。
2:11:58	それから、ちょっともう少し、少しページがあっまして、236 ページをお願いいたします。
2:12:07	特徴方 (7) のセシウム放出量の評価の概要を追記しております。これは今まで、
2:12:14	ちょっと途中から追求したという経緯もございまして全く記載してございませんでしたので、今回指摘を受けまして、片括弧 7 に Cs 資産等の評価の概要について追記をしております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:28	それから 137 ページは、金融過程の不確かさの評価の考え方パラメータの選定の考え方でこちら飛田の方が追求をしており、こちらの冲さんを、
2:12:40	内容について利用しております。
2:12:46	とすれば 305 ページですけれども 305 ページの地域の内容はこれ道路これは道路内の安全枠内での内が破損です。こちらの事象推移の内容を黄色で請求をして、
2:13:00	さらに受傷性に基づく措置に繋がる対応提起したというものになります。それからちょっと今回修正間に合ってございませんけれども、格納容器破損メカニズムについても、
2:13:14	三つ述べるようにという指摘をいただいております、もう少し下のページ、下に移動していただいて、今、
2:13:23	305 ページの下から 6 行目辺りに、安全機能にて保持した損傷炉心物質を冷却する措置を講じることで確認破損防止すると、ここに飛躍があると。
2:13:33	いうふうに考えておりますのでここは一旦措置を講じると、いうことで切らしていただいて、この措置を講じることで損傷炉心物質とコンクリートとのMCCI、相殺を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:45	防止するということを追求しよう。次回提出時には追求して提出させて いただくというふうに考えてございます。
2:13:53	それから 330 ページですけれども、チラーがピロースーの二重化で漏え い側の P ローズの
2:14:03	有効性評価です。先ほど評価項目のクリップのところ触れましたけれど も、非常に小さいグループの集団増分ですけれども計算いたしますと、
2:14:16	事象すん進展期間中の場合を計算しますとこういう値になりますので、 評価項目を十分満足するということをこちらで追求しております。
2:14:28	それから、続きまして 349 ページ以降が、使用済み燃料の損傷について になります。
2:14:35	まだ少し容量ございますが、ちょっと時間的に、一度ここで切らしてい ただいた方がよろしいでしょうか。はい。
2:14:46	わかりましたか言っていたので、
2:14:50	面白い。
2:14:53	だけ
2:14:54	性物質のところを書かないって言ったのは炉心損傷防止として書かない って言うだけで、格納容器破損防止措置でばっかりですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:01	はい、その通りです。はい、わかりました。進行入れないんだから別に大丈夫でしょってそういうことにするとはい。わかりました。
2:15:12	有吉です。お願いします。八尾さん。いや、一言だけ。N P O 図をまた読み込んで、
2:15:22	わからないところがありますので、明日だったら明日ちょっとお伝えしたいんですけど。
2:15:29	はい、承知しました。よろしくお願いします。
2:15:33	はい。そうですね僕の方も、川俣融資ませんでした。それで、確認をさせていただきたいと思います。
2:15:42	はい、じゃあ、続けてどうぞ。
2:15:45	はい。349 ページ以降が鎮目村長の増というふうになります。まず一番上の上から 5 行目辺りですけれども、これは従前は感性が維持できなくなる事象として考えると書いてございましたけれども感性が維持できなくなることによる、
2:16:03	どのような影響が生じる事象として考えるのか追求するように指摘をいただきましたので、この完成または放射線の遮へい機能が維持できなくなり使用済み燃料の破損、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:13	またはトレーの放射線の放出に至る可能性がある事象として考えるというふうな修正をいたしました。
2:16:19	それから下の方ですけれども、両括弧 2 の有効性評価のところ、最後結論として措置に必要な期間を確保されるとだけ書いてございましたけれども、結論を明確化するように指摘いただきましたので、確保され、
2:16:33	当該水位まで判断基準となる水位まで液位が低下することはないと、いうことを追記いたしました。
2:16:40	またその 53 条の使用済み燃料に関する規則解釈の措置といたしまして、臨界管理の形状維持や環境への放射性物質の放出の低減、
2:16:50	がございますのでそれとの関係も追求するよというをでしたので、最初の給水入組ちいによって、水位の基準を維持することによって こういった
2:17:02	規則解釈にある三つの四つ目の措置についても、包絡できる対策をとると、いうことを、この 349 ページの下の部分に追求しております。
2:17:14	とそれから続きまして 149 ページをお願いいたします。
2:17:20	49 ページ以降が、この使用済み燃料の損傷の防止に関するまとめ資料の別紙になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:30	収益燃料損傷防止に関して、可搬式ポンプの容量をですとか、S B Oの 際の機能維持、そういったところに指摘をいただいておりますので、
2:17:42	パンチポンプの最大吐出量、
2:17:55	切れちゃった。
2:17:58	駄目。
2:18:01	基本的な相手ある通りってということなんですけども、
2:18:04	続きまして、
2:18:10	こんなところですね、いろいろ書いてください。
2:18:15	追求位置付けそうですね、整形はいけないね。
2:18:27	山元すいません。はい。さっきのんとポンプとこれを途切れちゃった。
2:18:34	すいません。本当 100 ページですけども、こちらは管理ポンプでいろい ろそれから粘土が十分であるということでS B Oにも使用できると。
2:18:45	冒頭適用いたしました。
2:18:47	それから 150 ページですけどもこちらは、P D S 出納中の三瓶とD k ／C k たりとしてのサイフォンブレイク食うが 3. 能動的な推論して る。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:59	B P L 資機材の整備など受動的なものであるので、それによって信頼性確保でき、この日は記載できるということを追記いたしました。
2:19:09	加古さんは水井 S E 低レベル飲み続けるけれども、水については B 氏が議員とせずに、
2:19:19	背別に千葉さんがしないという前提で評価配管が破損する。
2:19:32	ございますけれども、
2:19:42	通常黙視別個ちょっとメッセージがないということを知りました。
2:19:48	113 ページですけれども、設計基準対象設備における、断線しにくんの位置付けですけれども、3 ページ最後名古屋銀行にした場合には、
2:20:03	まずエコカーの蓄積から整備事業補助セールスリーダー給水に切り替える場合があるということを、設置をいたしますと、
2:20:12	656 ページですけれども、こちらは、プール水の温度評価条件について書いてございます。均圧の部分でございまして、
2:20:24	フィルム運動という根拠をとして安全設計の設計しております。金曜日における管理値であるということを整理し、私言いました。
2:20:35	とうございます。
2:20:38	5 ページですけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:40	5 ページは 53 条、別紙 6-7 ページに関する資料になります。ここチラ ーにその後備炉停止系の信頼性についてというところが、やっぱり別添 6-3 ございますけれども、この別添 6-3 に加えて、
2:20:55	電力の業務を、参照することによって、
2:20:58	結局、ちょっと前はございましたので、信頼性ん、お客様から、
2:21:12	指摘を受けましたので、追記したという部分になります。以上です。
2:21:19	はい、ありがとうございます。水系は B D B A やしないということで、 目視でいいですと、ということですか。
2:21:27	はい確井だからなのか。
2:21:30	でもアレイ、
2:21:32	一応水水っていうか、燃料長と高さで遮へいの基準を設けてるじゃない すか。推計じゃなくて目視でいいんですかっていう。
2:21:45	考えてるんですけど。
2:21:49	はい、そう、十分、いろいろあったので、推移をしてほとんど差がない と。
2:21:58	等がございますし、部分、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:22:03	抜ける等のテーカーいろいろございますので、それを上回ってるということは申して十分に確認ができますと。
2:22:11	いうふうに考えてございます。す。水系以外にも割れ目メジャーを、家を全部プールが設置してございまして、
2:22:22	うん。見ること云々、水位っていうのは確認できるということで、機種成立については、B資機材する必要ないだろうと、部分ができるだろうと。
2:22:35	いうふうに考えてございます。それってプールに入ってるって普通のプールについてるようなそういう段メーターとかっていうそういうのが見えるってことですか普通に。
2:22:44	はい。その通りです。帯の入口で構成ないですね。はい。はい。麻生まだ無くなれば見えるってことが、水があると多分見えにくいかもしれないけど水がなくなると逆に見えるんですね。
2:22:58	なるほどね。しゃべれ効果として、民間病院等ぐらいあって、
2:23:05	そういう2メーターぐらいあったそうですし、基準を、
2:23:16	これで何か20マイクロとかないでしょ、1時間当たりですね、立ち入り制限上限みたいなのが設定されてるっていう話だったから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:24	そこの線量率、十分低く設定されております。
2:23:30	ちょっとそこら辺がね、目視で大丈夫だっていうんだったらね、このぐ らい下がる斜面効果でして、医療情報課でね。
2:23:43	それからその下、嵯峨南があるかという話を少し何か、
2:23:51	ここに何メートルの 151 ペイジーをお願いいたします。
2:24:01	ここチラーが通常駅からシーズメン料のちょうど G L - 7750 でしてそっ から上に 2 メートルが基準になります。
2:24:11	水櫛田 - 5750 ですので、大体 6 メートル、14.1 から 6 メートル、すい ません 65 メートル程度あるということになりますでしょうか。すごい 違う。はい。
2:24:25	はい。ゼロスタートして、
2:24:31	そうですね、そこまで来れば目視でわかると、あと 2 メーターぐらいし かありませんっていうのはわかるわけですね。
2:24:39	スパイダ別に対策するかは別にそこはそもそも以下にしていることなん でしょうけど、
2:24:44	つぶれたら何かでいるのか。
2:24:47	なんか見たら、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:50	今考えてるのは蒸発でなくなるか、サイフォンブレイカーサイフォンレッドが出てっちゃうかっていうその二つで、これぴっと壊れないかねケース考えないんですよ。すごいでしょ。
2:25:02	計算でぴんとこ天田ひどいんだけど、
2:25:06	そう思います。
2:25:13	わかりました。はい。あとごめんなさい、感知のところですけど、これ本気で場所がついてないんですか。
2:25:21	42-42号までは本規定には書いてない石井かったと思います。
2:25:29	そう。運転要領にしか決まっていなかったです。
2:25:36	でもここ0テンパチできてますよね。
2:25:39	確か。
2:25:58	山形コバヤシさんが、本当ちょっと遠藤さんは言ってねえかつうんだけど、
2:26:07	ちょっと私が調べた範囲では運転要領にしか記載がなかったんですけどちょっともう一度確認します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:16	また2本規定に基づき、42度アップしたかっただけだったんですけど、多分、水はわかったんですけど、温度管理とか、どうなんですか温度って、いや、大丈夫。
2:26:28	そうするよ、わかってきたよ。
2:26:33	事故者も関係ないって言うんですかね普段は見てるけど、吉井石井です。
2:26:39	水木はい、そうですね水位で管理するこの事象の場合は、水位で管理するという考え方ですので、ちょっと直接運動を図る必要はないのではないかな。
2:26:54	というふうには考えておりました。コンクリートも大丈夫ですよっていうことですね。よくピットだと60何度で僕にその温度乗みたいな言い方をするけどそういうのはもう関係ないと。
2:27:07	そうですねはいビルんですし、そうですねはい。そのBBの事象ですの で、
2:27:16	設計温度を超えてもうとにかく水位だけ確保すればいいと、そういうふうに考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:26	じゃいいんですかね、まずひとまず 53 時間で一応直したところもらっ たんでまたこっちから確認して指摘があるところはさせていただくと。
2:27:34	今日おっしゃったところって各事故シーケンスグループで同じことでは ないので、それは 53 条の中で水平展開お願いします。はい。はい、承知し ました。はい、じゃあ、今日のヒアリングを終わり諏訪また明日の午前 中よろしくをお願いします。
2:27:53	ありがとうございました。さっきの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。